

# 国語

四

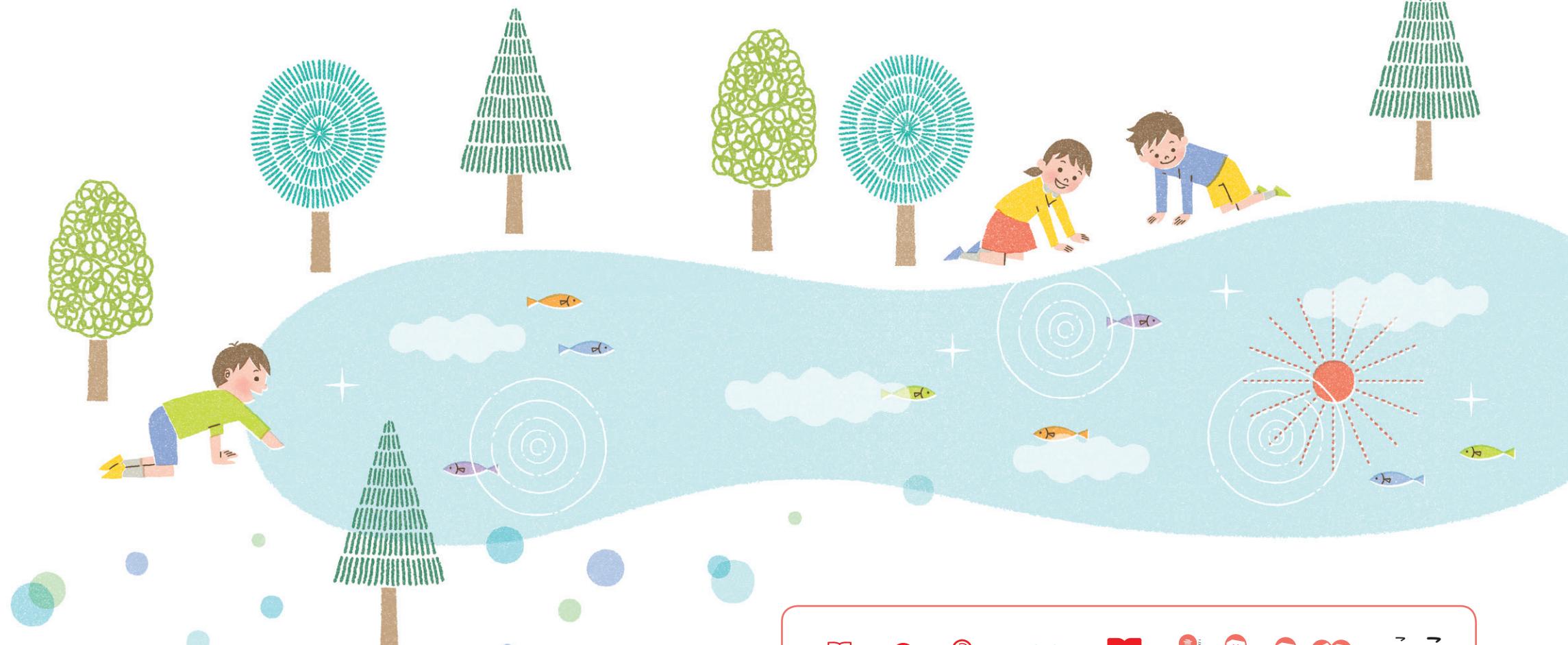
上

かがやき

山をはなれた。  
あ、今、太陽が

みんなのほおもかがやいでいる。  
湖のほとりで。

雲がかがやいている。  
林の上で。



この本で学習するみなさんへ  
この本では、次の印が使われています。

話したり聞いたりしましょう。

書きましょう。

読みましょう。

言葉の学習をしましょう。

覚えておきましょう。他の学習や生活の中でも役に立ちます。

国語の学習に用いる言葉をたしかめましょう。

学習を進めるときに気をつけることなどをまとめています。

音声を聞いて、学習しましょう。

学習に関係のあるページをしめしています。

この印があるところには、学習の助けとなる資料があります。読み取るときには、必ず、先生やおうちの方といっしょに行いましょう。



この印があるところには、学習の助けとなる資料があります。読み取るときには、必ず、先生やおうちの方といっしょに行いましょう。

読み方に気をつけるかたかな。

- ◆ 文字や言葉の印  
○ 新しく学習する漢字。  
● 読み方が新しい漢字。  
音はかたかなで、訓は平かなでしめしてあります。  
どちらがたらら、かたかなで、訓は平かなでしめしてあります。
- ◆ 特別な読み方をする言葉。  
読み方に気をつけるかたかな。

## 目次

四年生の国語の学びを見わたそう	じょうほう	分かる・くらべる
こんなところが同じだね	おなじみ	話す・聞く
春のうた	はる	つづけてみよう
草野心平	くさのしんぺい	読む
本は友達	ほんともだち	1 場面と場面をつなげて読み、考えたことを話そう
図書館の達人になろう	どしょかんたつじん	2 筆者の考え方をとらえて、自分の考えを発表しよう
白いぼうし	あまんきみこ	3 聞き取りメモのくふう
		コラム 話し方や聞き方から伝わること
本は友達	ほんともだち	4 アップヒルーズで伝える
漢字の組み立て	かんじのかみだて	5 カンジーはかせの都道府県の旅
漢字辞典の使い方	かんじじてんつかた	6 お礼の気持ちを伝えよう
言葉	ことば	7 カンジーはかせの都道府県の旅
漢字辞典の使い方	かんじじてんつかた	8 新聞を作ろう
言葉	ことば	9 コラム アンケート調査のしかた
漢字の広場	かんじひろば	10 お礼の気持ちを伝えよう
①	46	11 一つの花
②	66	12 短歌・俳句に親しもう（一）
③	126	13 詩を味わおう
忘れもの／ぼくは川	わざわざよ	14 あなたなら、どう言う
パンフレットを読もう	はなはなよ	15 事実にもとづいて書かれた本を読もう
いろいろな意味をもつ言葉	ことば	16 ランドセルは海をこえて
きせつの言葉	ことば	17 本は友達
春	はる	18 詩を味わおう
夏	なつ	19 あなたなら、どう言う
漢字の広場	かんじひろば	20 忘れもの／ぼくは川
①	124	21 パンフレットを読もう
②	120	22 いろいろな意味をもつ言葉
③	118	23 きせつの言葉
114	107	24 春
102	98	25 夏
96	88	26 漢字の広場
84	81	27 ①
86	79	28 ②
88	73	29 ③
67	62	30 114
60	59	31 120
50	47	32 124
47	44	33 126
40	34	34 128
32	34	35 132
30	32	36 134
15	14	37 136
14	12	38 140
12	10	39 146
10	9	40 152
9	4	41 157

「たいせつ」のまとめ  
課題の見つけ方、調べ方  
ローマ字の表  
本の世界を広げよう  
げんこう用紙の使い方  
この本で習う漢字  
言葉のたから箱



四年生の

はじめに

「やってみたい。」

「どうしたらいいかな。」

「どうして——だろう。」



よ  
読む

か  
書く

はな  
話す・聞く

学習の進め方

# 国語の学びを 見わたそう



これから国語の学習が始まります。  
みんなで考え、学びを深めていくために、  
四年生で学ぶことをたしかめましょう。

ふりかえる

「——が分かった。」「わ  
わ  
分からない。」

「知っている言葉がふえた。」

「もっとよく考えてみたい。」



学習や生活にいかす

「——のときに、  
いかすことができそう。」

「この言葉を使ってみよう。」



学習の進め方

# 四年生で学習すること

四年生で学ぶことをたしかめたり、学習したことをふり返つたりして、言葉の力を高めていきましょう。

こんなところが同じだね……

聞き取りメモのくふう……

10



あなたなら、どう言う……

118

聞きながらメモを取るときは

40

かじょう書き

要点

あなたなら、どう言う……

10

クラスみんなで決めるには  
役わりをいしきしながら話し合う  
調べて話そう、生活調査隊  
調べたことを発表する

議題



## 三年生の学びをたしかめよう

### 三年生の学びをたしかめよう

伝えたいことに合う理由や資料を選ぶ。

相手や目的に合わせて、伝えたいことを決め、メモなどに書き出す。

聞き手を見て、様子をたしかめる。

声の調子や強弱などを工夫する。

話し合いの目的や進め方、自分の役

どうしつもんするとよいかを考える。

話す人の方を見ながら聞く。

伝えたいことに合う理由や資料を選ぶ。

伝えたいことに合う理由や資料を選ぶ。

どうしつもんするとよいかを考える。

話し合いの目的や進め方、自分の役

どうしつもんするとよいかを考える。

どうしつもんするとよいかを考える。

どうしつもんするとよいかを考える。

どうしつもんするとよいかを考える。

どうしつもんするとよいかを考える。

げ下

新聞を作ろう  
事実を分かりやすく伝える  
見出し  
取材  
わりつけ  
アンケート調査  
出典

88

お礼の気持ちを伝えよう  
手紙で気持ちを伝える

62

伝統工芸のよさを伝えよう  
感動を言葉に  
読み返して、書いたものを整える  
文章の感想を伝え合う  
もしものときにそなえよう

げ下

か書く

### 決める集める

### 組み立てる

### 書く

### つなげる

### 三年生の学びをたしかめよう

- 自分が分かったことと考えたことを分けて書く。
- 一人で考えたり友達と話したりして、何について書くかを決める。
- 書くものについて、短い言葉や文でメモし書きたいことをはつきりさせる。
- 内容のまとまりごとに、段落を分ける。
- 「はじめ」「なか」「終わり」などのまとまりに組み立てる。
- 例を挙げる順序や、絵や写真のしめし方を工夫する。
- 書いたものを読み返し、まちがいや読みにくいところを直す。
- 自分の文章に対する感想を知ると、内容や書き方のよいところがよく分かる。

15

10

5

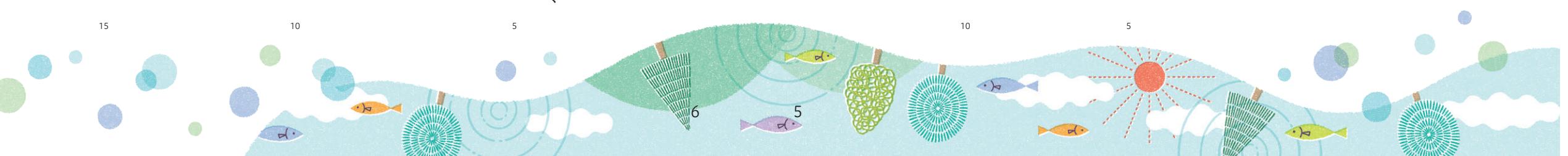
10

5

6

5

5





読む

## 説明する文章

### 思いやりのデザイン

アツプとルーズで伝える

筆者の考え方をとらえる

パンフレットを読もう

対比

47

世界にはこる和紙

要約する

ウナギのなぞを追つて

感じ方のちがいに気づき、

よさを見つける

### 物語・詩

### 春のうた

### 白いぼうし

### 一つの花

場面と場面のつながりを考える

特別な言葉に着目する

設定

68

15

12

120

50

47

## 三年生の学びをたしかめよう

### 物語・詩

登場人物のしたこ

とや言つたこと、

気持ちを表す言葉

に気をつける。

らえながら読む。

はなしくとたこと

とや言つたこと、

気持ちを表す言葉

に気をつける。

はなしくとたこと

とや言つたこと、

気持ちを表す言葉

に気をつける。

### 説明する文章

大事な言葉や文が

何かを考える。

例を挙げる順序

や写真の使い方な

ど、筆者の例の書か

き方に気をつける。

いかくをとらえる。

出来事が起る前

行動などから、せ

と後とで、登場人

物がどう変わった

かを考える。

### 説明する文章

大事な言葉や文が

何かを考える。

となどをつなげて、

感想や考えをまとめる。

### ふかめる

15

15

10

10

5

5

### まとめる

114

114

68

68

15

15

12

12

### ひろげる

15

15

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5

5





じょうほう

考  
かんが  
えるとき  
に使  
つか  
う

## 分 わ ける・くらべる

なかま分けをすると、たくさんの物事や考えを整理することができるよ。



休み時間よりよくすごすには	自分たちでできること
他の年の人とも遊んだほうがいい。	あぶないの下を走らない。
先生に相談すること	ボールがもつとほしい。
う学校年を決めたほうがいい。	たいいく館を使ふせんやカードに書き出した
考 かんが え	名前 なまえ まとまり」との

アンケート調査のしかた  
課題の見つけ方、調べ方

133ページ  
97ページ

## くらべる

くらべると、物事や考え方などが同じで、何がちがうかが整理できるよ。



じゅんび	役わり	はっぴょうかいで何をするか
・いしょ う	・全員がさん かする。 ・それぞれち がう役をす る。	げき
・ばんそ う者 を決める。	・みんなで かする。 ・金員がさん かする。 ・金員がさん いつしょに 歌う。	がつしょ う

くらべる  
物事  
ものごと

ひとつの花  
78ページ

# こんなところが同じだね

友だちと同じだと思うところはありますか。二人一組やグループで、共通点をさがしましょう。

知つてうれしくなる  
共通点が見つけられる

といいですね。

5



## 1 二人一組になり、二分間で共通点をさがそう。

わたしの筆箱の色と、木村さんのシャツの色は、同じ色だね。

本當だ。二人とも赤い色のものを持つている。

朝から行動を

いいね。原田さんは何時に起きたの。  
朝から行動を  
ふり返つてみようよ。

すきなものや起きる時間など、見えないものにも注目してみましょう。

## 3 みんなに教えたい共通点を一つ発表しよう。

一人で見つけた共通点がさんこうにならないかな。

四人に共通することは何だろう。

5

- ・思つたことや考えたことを、せつきよくてきに話す。
- ・おたがいの共通点だけではなく、ちがいも知るようにする。
- ・グループの人数をふやす。
- ・テーマを決めて、共通点を見つける。
- ・「れい」テーマ「食べ物」
- ・今朝、食べた物
- ・すきなアイスクリームの味など

## もっと楽しもう

友だちとの共通点を知つて、どのように思いましたか。

今日、わたしたちは、全員六時三十分に起きました。

- ・友だちとの共通点を
- ・知つて、どのように思いましたか。



# 春のうた

草野 心平

浅倉 田美子 絵え

かえるは冬のあいだは土の中にいて  
春になると地上に出てきます。  
そのはじめての日のうた。

ほつ まぶしいな。  
ほつ うれしいな。

みずは つるつる。  
かぜは そよそよ。

5

ケルルン クツク。  
ケルルン クツク。  
ほつ いぬのふぐりがさいでいる。  
ほつ おおきなくもがうごいてくる。

ケルルン クツク。  
ああいいにおいだ。  
ケルルン クツク。



## 学習

● 場面の様子を思いうかべたり、かえるの気持ちを想像したりしながら、音読しましよう。友だちと音読を聞き合い、感想をつたえ合ってもいいですね。

10



この本、読もう  
おどる詩 あそぶ詩  
きこえる詩

## つづけてみよう

# 国語辞典に

## 親しもう

国語辞典を使うと、知っている言葉や使える言葉がふえます。いろいろな場面で使ってみましょう。

● 知らない言葉に出会ったとき

国語辞典を使って、クイズを楽しむこともできます。

「なるほど」と思った言葉と、その意味は、ノートに書きとめておくとよいでしょう。

- 1 クイズを出す人は、国語辞典を見て、よく知っている言葉を一つえらぶ。
- 2 答える人は、その言葉が国語辞典でどうせつめいされているかを予想する。
- 3 国語辞典に書かれていることを、二人でたしかめる。



場面と場面をつなげて読み、  
考えたことを話そう

これまでの学習  
三年生の学びをたしかめよう  
(物語・詩)

7ページ

## 白いぼうし



1

「白いぼうし」には、タクシー運転手の「松井さん」という人物が出てきます。「松井さん」に、いったいどんな出来事が起こるのでしょうか。



場面と場面をつなげて読み、  
考えたことを話そう

これまでの学習  
三年生の学びをたしかめよう  
(物語・詩)

7ページ

# 白いぼうし

あまん きみこ 作  
こころ 美保子 絵え

「これは、レモンのにおいでですか。」  
ほりばたで乗せたお客様のしんしが、  
話しかけました。

「いいえ、夏みかんですよ。」

信号が赤なので、ブレーキをかけて  
から、運転手の松井さんは、にこに  
こして答えました。

今日は、六月のはじめ。

夏がいきなり始まつたような暑い日です。松井さんもお客様も、白い  
ワイシャツのそでを、うでまでたくし上げていました。

「ほう、夏みかんてのは、こんなにおうものですか。」

「もぎたてなのです。きのう、いなかのおふくろが、速達で送つてくれました。においまだわたしにどだけたかったのでしょうか。」

「ほう、ほう。」

「あまりうれしかったので、いちばん大きいのを、この車にのせてきたのですよ。」

信号が青にかわると、たくさん車がいっせいに走りました。

その通りを曲がって、細いうら通りに入つた所で、しんしはおりて  
いきました。



○信号

○速達

アクセルをふもうとしたとき、松井さんは、

はつとしました。「おや、車道のあんなすぐそばに、  
小さなぼうしが落ちているぞ。風がもうひとつ  
すれば、車がひいてしまうわい。」

緑がゆれているやなぎの下に、かわいい白いぼ  
うしが、ちょこんとおいてあります。松井さんは  
車から出ました。

そして、ぼうしをつまみ上げたとたん、ふわっ  
と何かが飛び出しました。

「あれっ。」

もんじろちようです。あわててぼうしをふり回  
しました。そんな松井さんの目の前を、ちようは

ひらひら高くまい上あがると、なみ木の緑の向むかこうに見えなくなつてしましました。

「ははあ、わざわざここにおいたんだな。ぼうしのうらに、赤い

ししゅう糸とで、小さくぬい取りがしてあります。

「たけやまようちえん たけの たけお」

小さなぼうしをつかんで、ため息をついている松井さんの横を、  
太ったおまわりさんが、じろじろ見ながら通りすぎました。

「せつかくのえものがいなくなつていたら、この子は、どんなにがつ  
かりするだろう。」

ちよつとの間あいだ、かたをすぼめてつ立つていた松井さんは、何を思  
いついたのか、急いで車にもどりました。

運転席うんてんせきから取り出したのは、あの夏なつみかんです。まるで、あたたかい  
運転席うんてんせきから取り出しました。



10

5



日の光をそのままそめつけたような、見事な色でした。すっぽり、いいにおいが、風であたりに広がりました。

松井さんは、その夏みかんに白いぼうしをかぶせると、飛ばないよう、石でつばをおさえました。

車にもどると、おかっぱのかわいい女の子が、ちょこんと後ろのシートにすわっています。

「道にまよったの。行つても行つても、四角い建物ばかりだもん。」

つかれたような声でした。

「ええと、どちらまで。」

「え。——ええ、あの、あのね、菜の花横町つてあるか

しら。

「菜の花橋のことですね。」

エンジンをかけたとき、遠くから、元気そうな男の子の声が近づいてきました。

「あのぼうしの下さあ。お母ちゃん、本当だよ。本当のちようちよが、いたんだもん。」

水色の新しい虫とりあみをかかえた男の子が、エプロンを着けたままのお母さんの手を、ぐいぐい引っ張ってきます。

「ぼくが、あのぼうしを開けるよ。だから、お母ちゃんは、このあみでおさえてね。あれつ、石がのせてあらあ。」



客席の女の子が、後ろから乗り出して、せかせかと言いました。

「早く、おじちゃん。早く行つてちょうだい。」

松井さんは、あわててアクセルをふみました。

やなぎのなみ木が、みるみる後ろに流れていきます。

「お母さんが、虫とりあみをかまえて、あの子がぼうしをそつと開けたとき——。」と、ハンドルを回しながら、松井さんは思います。「あの子は、どんなに目を丸くしただろう。」

すると、ぽかっと口を〇の字に開けている男の子の顔が、見えてきます。「おどろいただろうな。

まほうのみかんと思うかな。なにしろ、ちようが化けたんだから——。」

「ふふふつ。」

ひとりでにわらいがこみ上げてきました。でも、次に、

「おや。」

松井さんはあわてました。バックミラーには、だれもうつつていません。ふり返つても、だれもいません。

「おかしいな。」

松井さんは車を止めて、考え考え、まどの外を見ました。



そこは、小さな団地の前の小さな野原でした。

白いちょうが、二十も三十も、いえ、もつとたくさん飛んでいました。クローバーが青々と広がり、わた毛と黄色の花の交ざったたんぽぼが、点々のもようになつてさいています。その上を、おどるように飛んでいるちょうをぼんやり見ているうち、松井さんには、こんな声が聞こえきました。

「よかつたね。」

「よかつたよ。」

「よかつたね。」

「よかつたよ。」

それは、シャボン玉のはじけるような、小さな小さな声でした。  
車の中には、まだかすかに、夏みかんのにおいがのこつています。



あまん きみこ  
一九三一年、中  
国に生まれる。作家。  
「ひつじぐものむこ  
うに」「ちいちゃん  
のかげおくり」など  
の作品がある。



見通しをもとう

## 場面と場面をつなげて読み、考えたことを話そう

- 人物の様子を表す言葉に気をつけて、音読しましょう。
- それぞれの場面に書かれていることの、つながりを見つけましょう。

この物語は、一行空きによつて場面が分かれています。場面と登場人物を整理しましょう。

中心となる人物と、場面ごとの登場人物。

どの場面で、だれが、何をするか。

中心となる人物の様子に気をつけて、音読します。

ふしぎだと思った出来事を友達と話し、考えを深めたいことを問い合わせの形にします。

問い合わせで考えましょう。

ふしぎだと思った出来事の、前後の場面の様子に気

1

10

5

- 1 問いの例**
- 「女の子」は、なぜ消えてしまったのか。
  - 「松井さん」には、どうして小さな声が聞こえたのか。など
- 2 話し合いの例**

第三場面に、「後ろから乗り出して、せかせか」という、女の子の様子を表す言葉があるね。これはきっと――。

## ふかめよう

- をつけて読み、問い合わせのありそなところを見つけましょう。色やおいを表す言葉や、人物の様子を表す言葉にも着目します。
- 問い合わせで考えましょう。
- ふしぎだと思った出来事の、前後の場面の様子に気

2

5

10

5



## まとめよう

- 問い合わせについて考えたことを、ノートにまとめましょう。
- 考えたことを発表しましよう。どの場面の、どんな
- 言葉からそな考えたのかもつたえましょう。

3

10

### 発表の例

わたしは、「女の子」が消えたのは、――からだと思います。それは、第三場面に、――と書かれていて、その前後の場面では、――。

## ひろげよう



ふりかえろう

- 知る  
 読む  
 つなぐ

音読するときに気をつけたのは、どの言葉ですか。  
どのようにして、場面と場面のつながりを見つけましたか。

場面と場面のつながりが分かると、どんなことがありますか。

- 考えたことを発表しましよう。どの場面の、どんな
- 言葉からそな考えたのかもつたえましょう。

- 問い合わせについて考えたことを、ノートにまとめま
- しょう。

3

10



たいせつ  
かんがえ  
場面と場面のつながりを  
考える

- 読み深めたいことは何かを、問い合わせ形にしてはつきりさせる。

- 人物や場面の様子を表す言葉に気をつけ、場面と場面のつながりを見つける。

**いかそう**  
ふしぎな出来事が起つる物語を読むときは、出来事と、その前後のつながりに気をつけましょう。



**「」そあどの森** シリーズ  
こそあどの森の、ふしぎな家に住む人たちの  
お話。



**「ルドルフ」シリーズ**  
ねこの「ルドルフ」が登場するお話。



他にも、同じ人物が出てくる、シリーズの本を読んでみましょう。

本を読んだら、読書きろくをつけましょう。後から思い出すときや、もつと

読みたい本をさがすとき役に立ちます。

日づけ	書名	作者・筆者
4月13日	エルマーのぼうけん	ルース＝スタイルス＝ガネット作 わたなべしげお やく

**〈ひとこと〉**  
エルマーが、ぼうけんに出かけた島で、バツグに入ってきた物とちえを使って、リュウを助けるところがわくわくした。

(おすすめ度 ★★★)

「おすすめ度」のらんは、友達にすすめたい気持ちを、★の数で表しましょう。  
(★★★ / ★★ / ★)

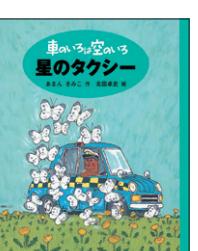
5

信  
シ  
ン  
達  
タ  
ツ飛  
ヒ  
とばす席  
セキ建  
ケン菜  
ナ  
サイ例  
レイ  
たどえる152  
ページ

**車のいろは空のいろ** シリーズ  
白いぼうし  
春のお客さん



星のタクシー



**この本、読もう**  
いくつか読むと、その人物が出会うさまざまな出来事をいつしょに楽しむことができます。そして、その人物のせいからやみりよくがよく分かります。  
同じ人物が出てくる、シリーズの本を読んでみましょう。

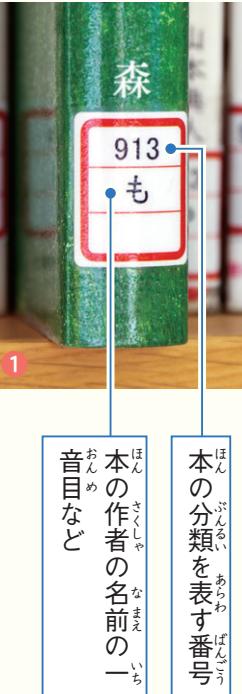


10

# 図書館の達人になろう

ちいきの図書館では、たくさんさんの本から読みたい本をさがしたり、いろいろなことを調べたりすることができます。図書館のくふうを知って、図書館の達人になりましょう。

音声  
資料



## 本をさがしやすくするくふう

### 1 ラベル

本の背にはられている。その本が、どのたなに、どのじゅんじよでおかれることになつてているかを、文字や番号でしめしている。

### 2 本をしようかいするコーナー

本の同じ話題の本や、新しく入った本など、りょう者に読んでほしい本がまとめておかれている。

### 3 あんない図

館内の、どこに、どんな本や資料がおかれているかが、おおまかにしめされている。

### 4 けんさく用コンピュータ

さがしている本や資料が、その図書館にあるかどうかや、どのたなにあるなどを調べることができます。

### 5 新聞・ざつし

おんせいしりょう

### 6 音声資料・えいぞう資料

しりょう

### 7 ちいきの資料（きょうど資料）

しりょう



▼ ちいきの図書館は、どんなときに役立つと思しますか。友達と話しましょう。

▼ あなたの学校の図書館でも、どのようにふうがあるかを見つけましょう。

# 漢字の組み立て

いつつの漢字をそれぞれ二つの部分に分けて、カードを作りました。組み合わせを考えて、元の漢字を作つてみましょう。



良 よい	たれ	廣 まだれ	によう	走 (しんにゅう)	心 こころ	あし
照 てるす	廣 まだれ	走 (しんにゅう)	心 こころ	心 こころ	心 こころ	
熱 あつい	府 ふ	府 (ふりつ) 店 (店先・商店)	廣 (ひろば・広大) (みせさき・こうだい)	近 (近道・近所) (どおり道・通学)	遠 (遠出・遠足) (とおで・えんそく)	惡 (悪者・悪事) (わるもの・あくじ)
兒 ジ	関 かかわる	府 (府立・京都府)	照 (日照り・照明) (ひで・しょうめい)	感 (感知・予感) (かんち・よかん)	意 (意味・決意) (いみ・けつい)	意 (意味・決意) (いみ・けつい)

10

5



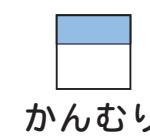
1 は、主に植物に關係のある漢字を作つています。次の部分は、それ何に關係のある漢字を作つてい  
るでしょう。



10

5

- 関 所
- 廣 大
- 府 立
- 通 学
- 熱 い
- 照 明
- 日 照
- 感 知



雨 あめ	門 もん	山 うかん	艸 くさ
雲 (雨雲・雲海) (ゆきぐに・しんせつ)	開 (海開き・開始) (うみびらき・かはし)	箱 (木箱・箱庭) (きばこ・はこにわ)	花 (花火・開花) (はなび・かいが)
雪 (雪国・新雪) (ゆきぐに・しんせつ)	國 (島國・外國) (しまぐに・がいこく)	筆 (絵筆・毛筆) (えい・もうひつ)	菜 (菜の花・野菜) (な(はな)・やさい)
安 (安らか・安全) (やすらか・あんぜん)	間 (間近・期間) (まぢか・きかん)	家 (家路・家庭) (いえじ・かてい)	

10

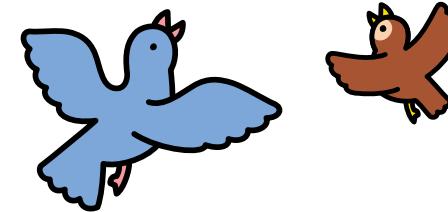
5

- 新 雪
- 雲 海
- 良 菜

# 漢字辞典の使い方

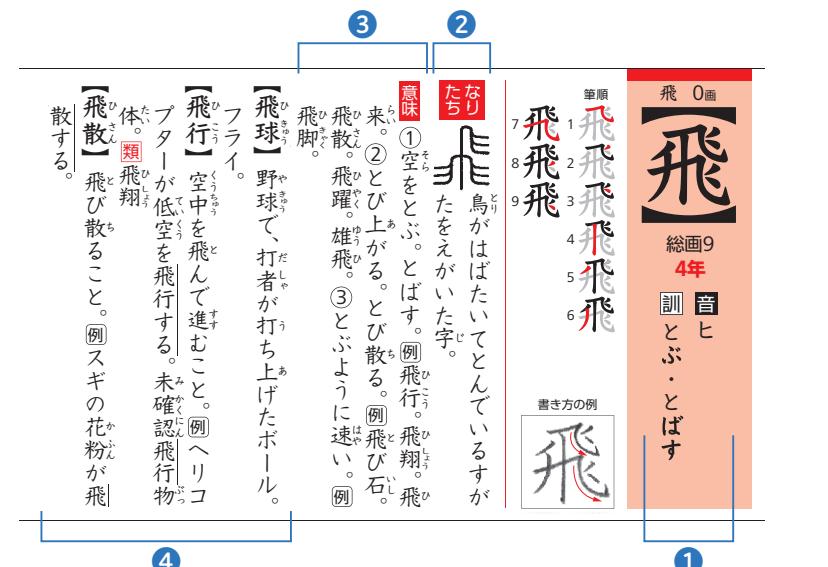
飛

おもしろい形を  
しているな。どん  
な成り立ちだらう。



漢字の読み方、成り立ちや意味、使い方などを知りたいときには、漢字辞典（漢和辞典）を使いましょう。漢字を組み立てている部分や画数についても、知ることができます。

15 10 5 5



1 読み方 その漢字のもつ、全ての音訓が分かります。  
2 成り立ち その漢字が、どのようにしてできたかを表しています。  
3 意味 いくつかの意味がのっています。  
4 その漢字を使った語句 その漢字を使った語句が文の中でどの意味に当てはまるかを考えます。

15 10 5

漢字辞典では、漢字を、部首べつに分類してあります。そして、画数の少ないものから順にならべてあります。

漢字を分類するとき、形のうえで目じるしとするものを、部首といいます。部首には、ふつう、漢字のへんやつくりなどの部分が使われます。

漢字を組み立てている部分のうち、ふつうは、その漢字の意味をよく表す部分を部首にします。そのため、同じ部分をもつ漢字でも、部首がちがうことがあります。例、「門」を部分にもつ漢字

開……「門」の部  
聞……「耳」の部

子 子 子 子 区 区 区 池 池 池 画数 5 5  
また、ひとつづきに見えて、二画と  
や「曲がり」は、一画と数えます。

漢字辞典には、「音訓さくいん」「部首さくいん」「総画さくいん」という三つのさくいんがついています。漢字をさがすときは、そのどれかを使います。

○順・音訓・画数 ○成り立ち  
○類・音訓・画数 ○部首・部首

15 10 5

子 子 子 子 区 区 区 池 池 池 画数 5 5  
また、ひとつづきに見えて、二画と  
や「曲がり」は、一画と数えます。

漢字辞典には、「音訓さくいん」「部首さくいん」「総画さくいん」という三つのさくいんがついています。漢字をさがすときは、そのどれかを使います。

15 10 5

漢字辞典では、漢字を、部首べつに分類してあります。そして、画数の少ないものから順にならべてあります。

漢字を分類するとき、形のうえで目じるしとするものを、部首といいます。部首には、ふつう、漢字のへんやつくりなどの部分が使われます。

漢字を組み立てている部分のうち、ふつうは、その漢字の意味をよく表す部分を部首にします。そのため、同じ部分をもつ漢字でも、部首がちがうことがあります。例、「門」を部分にもつ漢字

開……「門」の部  
聞……「耳」の部

## 「音訓さくいん」で引く（音訓引き）



訓は「みずうみ」  
だけど、音は何なん  
だつたかな。



漢字の音訓の読み方が分かつていてる  
ときは、「音訓さくいん」を見ましよう。

音訓さくいんには、読み方が五十音順にならんでいます。ふつう、音はかたかなで、訓は平がなでしめされています。

みだす	みたす	みぞ	みせら	みずから	みずうみ	みず	みやこ	ミヨウ	みる	ミシ	ミン
乱満溝見店自湖水											
43	724	727	962	384	930	721	685				

民診見明命妙名都  
680 980 962 593 223 298 215 479

## 「総画さくいん」で引く（総画引き）



漢字の読み方も部首  
も分からない。

漢字の読み方も部  
首も分からないと  
は、「総画さくいん」  
で調べましょう。

総画さくいんには、  
漢字が総画数の少ないものから順になら  
んでいます。

以乎井主丙世丘且  
63 1131 41 38 33 31 31 31

卯占半北包功加刊凸出  
1131 186 180 174 172 162 161 144 139 136

五画

- 1 次の漢字の画数を数え、漢字辞典を引いてたしかめましょう。
- 2 漢字辞典を使って、一線の漢字の読み方、意味、使い方を調べましょう。
- 古いお社を見る。
  - 愛読書は、「マザーリテレサ」とい  
う本だ。
  - 昨夜、旅行の計画を立てた。  
物事の本を正す。
  - 青年が、城の近くを歩いている。

10

5

○城しろ・青せい・本もと・昨夜さく・愛読書アイ  
年 やしろ・お社やしろ・東西南北ザイナンボク  
東西南北・南北・南北

## 「部首さくいん」で引く（部首引き）



読み方は分からな  
いけど、部首は「に  
んべん」だと思う。



部首を手がかりにするときは、「部首  
さくいん」を見ましよう。  
部首さくいんには、部首が画数の少  
いものから順にならんでいます。  
さがしている漢字の部首の画数を数  
えます。

で、その部首のページを見つけます。そこを開く  
と、同じ部首の漢字が画数順にならんでいます。  
その中からめあての漢字を見つけます。  
さがしてたしかめましょう。

ル	二(イ・人)	二(ニ)	二(二)
ヘ	人(イ・人)	に	に
イ	ヒトヤネ	ニ	二
ヒ	ヒトヤネ	ニ	二

110 57 57 57 54 49

5

# 春の楽しみ

行事は、ちいきによつて行い方や時期がちがいます。みなさんちいきでは、春になるとどんなことをして楽しめますか。春の行事と、その行事のかんたんなせつめいを書きましょう。

## 三月

弥生

### ひな祭り



ひしもち

### ひな人形



ももの花

ちらしずし

雛壇

や襖はらひてはるかより

水原

秋櫻子

はまぐりの

おすいもの

こどもの日に、子どもの成長をねがつて行われる。始まりはえど時代だという。  
十メートルをこえる大きなかが、いくつもある様子は、とてもかつこいい。

## 四月

卯月

### お花見



花いかだ

### 花見だんご



ソメイヨシノ



ヤマザクラ

セイヨウミザクラ

## 五月

皐月

### 八十八夜

(二日ごろ)  
立春(二月四日ごろ)から数えて八十八日目。



新茶

茶畠

茶つみ

かしわもち  
ちまき



しょうぶ



こいのぼり

立春

### こどもの日

(五日)

空をゆく一かたまりの花吹雪

はなふぶき

高野素十



ソメイヨシノ



ヤマザクラ

セイヨウミザクラ

# 聞き取りメモのくふう

みなさんは、これまでに、どんな場面でメモを取ったことがありますか。メモは、見たことや聞いたこと、考えたことなどをわざりに覚えておくために取るものです。ここでは、聞き取ったことを後からたしかめたり、だれかに伝えたりするためのメモの取り方を考えてみましょう。



## 1 メモを取つたけいけんを思い出そう。

話を聞きながらメモを取つたときのことを、思い出しましょう。

- どんな場面で、何のために取つたか。
- メモを取つてよかつたことはあつたか。
- 「こんなメモを取ればよかつた。」と思うことはあるか。

## 2 話を聞きながらメモを取ろう。



次の話を聞きながら、メモを取つてみましょう。話の内容を、あさつてまでに、けいじ係の高橋さんに、みんなに楽しんでもらえるけいじ物を作つて、はつています。

後からあなたが説明するにしたら、どんなメモを取りますか。

これから、けいじ係の活動と、みなさんのへのおねがいを話します。

そこで、みなさんにおねがいです。あさつてまでに、けいじ係の高橋さんには、みんなに楽しんでもらえるけいじ物を作つて、はつています。

来週は、クラスのみんなが好きなスポーツについてまとめたものを、

よろしくおねがいします。

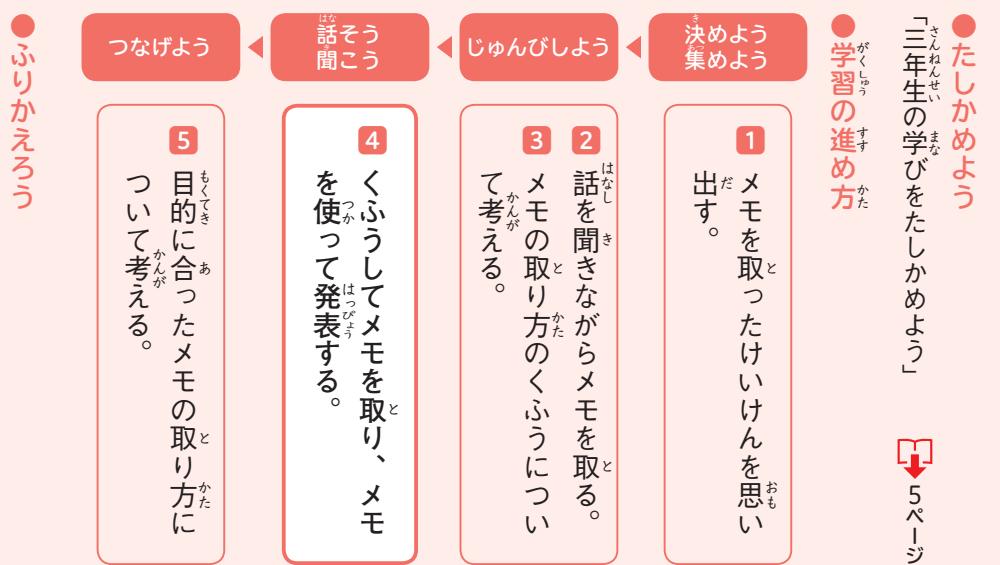


10

○好き ○説明 ○伝える ○覚える



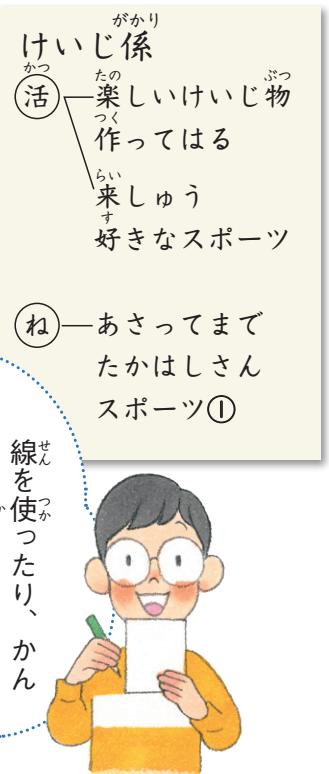
5



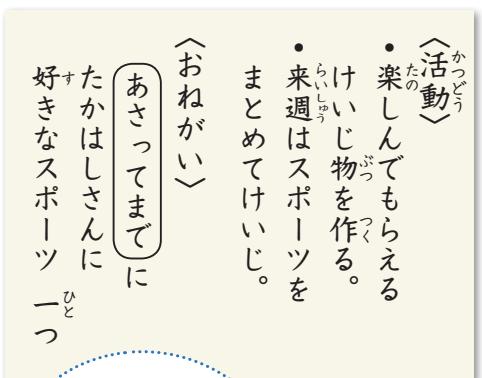
### 3 メモの取り方のくふうについて考えよう。

友達とメモを見せ合い、ているところやちがうところを見つけましょう。そして、聞き取りメモのくふうを整理しましょう。

#### 竹中さんのメモ



#### 北山さんのメモ



### 4 くふうしてメモを取り、メモを使って発表しよう。

あなたやクラスのみんながよく知らないことについて、くわしい人に話をきき、要点をメモしましょう。聞き取りメモをもとに、話の内容をみんなに知らせましょう。



5

### 5 目的に合ったメモの取り方について考えよう。

- 学校のれきしについて
- 全校で行う集会について
- たんとうする委員会の人について
- 次のように、メモの取り方はどのようにかわるでしょう。
- 知っていることを聞くときと、知らないことを聞くとき。
- 自分が知るためだけに聞くときと、だれかに伝えるため聞くとき。
- に聞くとき。

10

#### 聞きながらメモを取るときは



たいせつ

- 必要なことは何かを考え、大事な言葉を書く。
- 短い言葉で書く、記号を使う、かじょう書きにするなどして、すばやく書く。
- 聞き取れなかつたことは、後でしつもんできるように印をしたり、書くところを空けておいたりする。
- 話が終わったら、すぐにメモを読み返し、書き足すなどして整理する。
- 校外学習などで外部の方の話を聞くときに、メモの取り方をくふうしましょう。

10

5



ふりかえろう

- 知る
- 話す・聞く
- つなぐ

メモの取り方で、あなたがはじめて知ったのは、どんなことですか。  
どんなことに気をつけて、聞き取りメモを取りましたか。  
どんなときに、メモの取り方のくふうを役立てたいですか。

○必要  
○目的



かじょう書き  
159ページ

○印  
○要点  
人の話などの中心となる、大事な事がら。

▼メモを取りながら聞くとき、どんな聞き方をするか。  
「話し方や聞き方から伝わること」  
44ページ



159ページ

# 話し方や聞き方から伝わること

同じ内容をやり取りするときでも、話し方や聞き方によつて、相手の受ける印象はかわることがあります。

図書係からのおねがいです。さいきん、学級文庫の本のならび方がばらばらになつていて――。

図書係からのおねがいです。さいきん、学級文庫の本のならび方がばらばらになつていて――。



▼聞く人の受け止め方がちがうのは、なぜでしょ  
うか。話す人の表情や声の調子を考えましょう。



▼聞く人が手元ばかり見ている場合と、話す人の方も見る場合とで、話す人が受ける印象はどうちがうでしょうか。

話す人の方も見るようにしてよ。

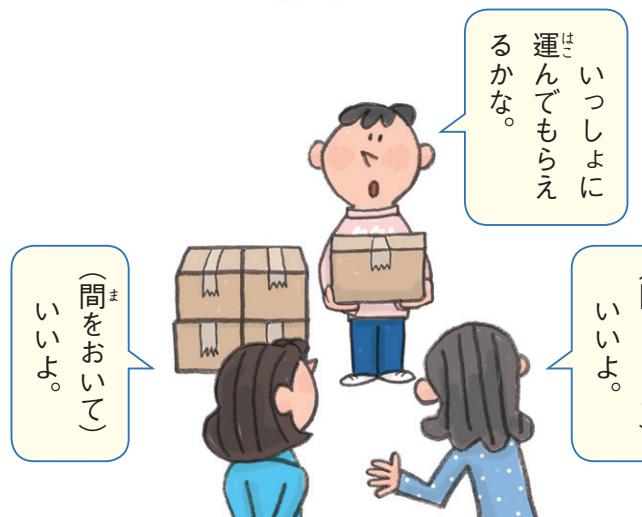


## ■顔の向き



次のような返事のしかたや話し方で、相手の受け止め方はどうかわるでしょうか。  
相手と気持ちよくやり取りをするために、気をつけたいことを考えてみましょう。

## ■間の取り方



(ゆっくりと)  
あすの持ち物は、――。

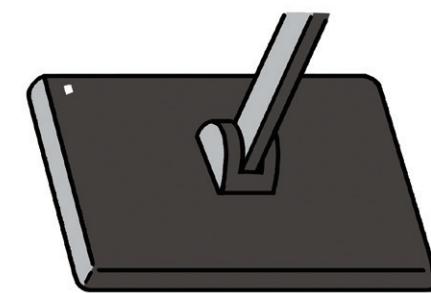
(早く)  
あすの持ち物は、――。

## ■話す速さ



覚  
覚  
伝  
伝  
説  
説  
好  
好  
印  
印  
要  
要  
的  
的  
必  
必

二つの文章は、多くの人に何かを伝える仕事をしている人によって書かれています。それぞれの筆者は、どのような考え方を伝えていいでしょうか。



## アツ・プ・トルーズで伝える アツ・プ・トルーズで伝える

じょうほう  
考  
えと例

練習  
読む

筆者の考え方をとらえて、  
自分の考えを発表しよう

これまでの学習  
三年生の学びをたしかめよう  
(説明する文章)



これまでの学習  
三年生の学びをたしかめよう  
(説明する文章)

7ページ



漢字の広場  
3年生で  
なら  
習った漢字

1

この町の住人になりきって、町やまわりの様子をしようかいする文章を書きましょう。  
例わたしの家は農家です。春には、畑にたくさんの野菜のなえを植えます。

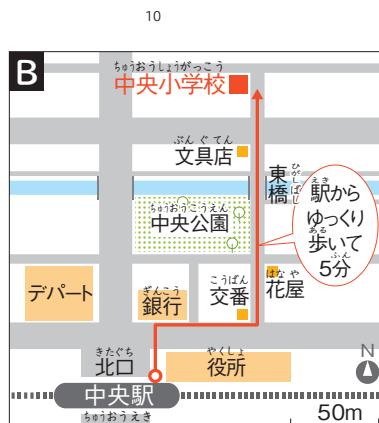
「アップルーズで伝える」の学習にいかしましよう。

# 思いやりのデザイン

木村 博之

はじ  
初め

- ① 学校の中に、トイレやひじょう口の場所を知らせる絵文字、校内の案内図、手のあらい方の説明図などがあるでしょう。それらのように、伝えたいことを、絵や図、文字を組み合わせて見える形にしたものを、インフォグラフィックスといいます。これは、インフォメーション（伝えたいこと）と、グラフィックス（形にすること）を合わせた言葉で、デザインの一つです。
- ② わたしには、インフォグラフィックスを作るときに大切にしていることがあります。それは、相手の立場から考へるということです。絵や図を使つても、必ず分かりやすくなるとはかぎりません。街の案内図を例に考えてみましょう。
- ③ Aの案内図は、どこにどんな建物があるかを、だれが見ても分かるように表しています。そのため、この街に来た多くの人の役に立ちます。しかし、目的



○文章の初めには、話題がしめされます。この文章の話題は何でしょう。  
●②の段落と同じようにことを書いている段落が、他にもあります。さがしましよう。  
●筆者は、自分の考えを説明するため、二つの例を対比してしめしています。くらべて分かるのは、どんなことでしょうか。

●筆者の考え方について、どう思ひますか。自分が何にかを伝えるときのことを見い出して、ちがいをはつきりさせること。

●筆者の考え方について、どう思ひますか。自分が何にかを伝えるときのことを見い出して、ちがいをはつきりさせること。

▲160ページ

○街  
案内図  
アン

●インフォグラ  
フィックス

●木村 博之  
一九五六年、宮城県女川町生まれ。

- ⑤ このように、インフォグラフィックスを作ると、ときには、相手の目的に合わせて、どう見えると分かりやすいのかを考えながらデザインすることが大切です。つまり、インフォグラフィックスは、見る人の立場に立つて作る、思いやりのデザインなのです。

お終わり

なか  
中

地が決まっている人にとつてはどうでしょうか。たくさんの方や目印があるため、どの道順で行けばよいのかまよつてしまふかもしれません。

④ いっぽう、Bの案内図は、目的地までの道順と目印になる建物だけを表しています。まよわず安心して目的地に向かえるように、歩くときに見えるけしきをさまざまに想像しながら、見る人にとつていちばん分かりやすい道順にしぼつてしまっています。しかし、街全体の様子を知りたい人にとっては、十分なものではありません。

⑤ このように、インフォグラフィックスを作ると、ときには、相手の目的に合わせて、どう見えると

分かりやすいのかを考えながらデザインすることが大切です。つまり、イン

フォグラフィックスは、見る人の立場に立つて作る、思いやりのデザインなのです。

# アップとルーズで伝える

中谷  
ひで



コートの中央に立つ選手をうつし出しました。ホイツスルと同時にボールをける選手です。顔を上げて、ボールをける方向を見ているようです。

初めての画面のように、広いはんいをうつすとり方を「ルーズ」といいます。次の画面のように、ある部分を大きくうつすとり方を「アップ」といいます。何かを伝えるときには、このアップとルーズを選んだり、組み合わせたりすることが大切です。アップとルーズでは、どんなちがいがあるのでしょう。

コートの中央に立つ選手をうつし出しました。ホイツスルと同時にボールをける選手です。顔を上げて、ボールをける方向を見ているようです。

いよいよ後半が始まります。画面は、待ち受けている感じが伝わります。

テレビでサッカーの試合を放送しています。今はハーフタイム。もうすぐ後半が始まろうとするところで、画面には会場全体がうつし出されています。両チームの選手たちは、コート全体に広がって、体を動かしています。観客席は、ほほまんいんといつていいでしょう。おえんするチームの、チームカラーの洋服などを身に着けた人たちでうまっています。会場全体が、静かに、こうふんをおさえて、開始を待ち受けている感じが伝わります。

○静か  
○観客席  
○選手  
○後半  
○試合

•選らぶ  
ルーズ  
「ロングでとる」という言い方をすることがある。

10

5

•同時

5



アップでとったゴール直後のシーンを見てみましょう。ゴールを決めた選手が両手を広げて走っています。ひたいにあせを光らせ、口を大きく開けて、全身でよろこびを表しながら走る選手の様子がよく伝わります。アップでると、細かい部分の様子がよく分かれます。しかし、このとき、ゴールを決められたチームの選手は、どんな様子でいるのでしょうか。それぞれのおうえん席の様子はどうなのでしょう。走っている選手いがいの、うつされていない多くの部分のことは、

アツップでは分かりません。

試合終了直後のシーンを見てみましょう。勝ったチームのおうえん席です。あちこちでふられる旗、たれまく、立ち上がりしている観客と、それに向かって手をあげる選手たち。選手とおうえんした人たちとが一体となつて、しおりをよろこび合っています。ルーズでると、広いはんいの様子がよく分かれます。でも、各選手の顔つきや視線、それらから感じられる気持ちまでは、なかなか分かれません。

10 5 10 5

○旗<sup>は</sup>

このように、アップとルーズには、それぞれ伝えられることと伝えられないことがあります。それで、テレビでは、ふつう、何台ものカメラを用意していろいろなうつし方をし、目的におうじてアップとルーズを切りかえながら放送をしています。

写真にも、アップでとつたものとルーズでとつたものがあります。新聞を見ると、伝えたい内容に合わせて、どちらかの写真が使われている

ことが分かれます。紙面の広さによつては、それらを組み合わせることもあります。取材のときには、いろいろな角度やきよりから、多く

の写真をとっています。そして、その中から目的にいちばん合うものを選んで使うようにしています。

同じ場面でも、アップとルーズのどちらで伝えるかによつて伝わる内容がかわつてしまふ場合があります。だからこそ、送り手は伝えたいことに合わせて、アップとルーズを選んだり、組み合わせたりする必要があるので。みなさんも、クラスの友達や学校のみんなに何か伝えたいと思うことがあるでしょう。そのときには、ある部分を細かく伝える「アップ」と、広いはんいの様子を伝える「ルーズ」があることを思い出しましよう。そうすることで、あなたの伝えたいことをより分かりやすく、受け手にどけることができるはずです。



えいぞうをきりかえながら放送している様子

## 取材<sup>ザイ</sup>

なか  
谷ひで  
日出  
一九五五年  
神奈川  
県生まれ。テレビ番組の制作をしている。



見通しをもとう

## 筆者の考え方をとらえて、自分の考え方を発表しよう

- 筆者の考え方と、それをささえる具体的な例との関係に気をつけましょう。
- 対比的に説明されている内容をとらえ、段落どうしの関係をたしかめながら読みましょう。

### とらえよう

- 50ページから53ページの写真について、それぞれ説明している段落を見つけましょう。
- 筆者は、第三段落で自分の考えを書いています。
- 筆者の考えが書かれた一文を、書きぬきましょう。
- その一文と同じような文が、他の段落にもあります。
- どの段落でしょうか。

1

### 「アップ」と「ルーズ」を対比しながら説明してい

- 「アップ」と「ルーズ」を対比しながら説明してい
- 筆者は、なぜ二度、同じような文を書いたのでしょうか。
- 第一段落、第二段落は、第三段落どどのような関係があるでしょうか。

10

5

### ふりかえろう

- 「アップとルーズで伝える」ということについて、次のようにして、自分の考えをまとめましょう。
- 自分が人に何かを伝える場面を、思いうかべる。
- 本文を一部引用する。
- 「アップとルーズで伝える」ということについて、考えたことを発表しましょう。

3

5



ふりかえろう

- 知る  
 読む  
 つなぐ

この文章の中で、具体的な例はどこに書かれていましたか。  
段落どうしの関係をとらえるときに、どんな言葉に気をつけましたか。  
人に何かを伝えるときには、どんなことに気をつけたいですか。

筆者は、新聞の写真について、「取材のときには、いろいろな角度やきよりから、多くの写真をとっています」と書いていました。わたしたちも、学級新聞などを作るときには――。



ぼくは、朝のスピーチで、気になつたニュースについて話すときにも、「アップ」と「ルーズ」を組み合わせて伝えることができると思いました。例えば、ニュース全体のことを説明する「ルーズ」のときと、――。

3

2

### 言葉に着目する

- それぞれの段落が、主に何について書かれている段落かが分かると、たがいの関係がとらえやすくなります。それぞれ、「――の段落」などと一言で表してから考えてみましょう。
- 段落どうしの関係
 

それぞれの段落が、主に何について書かれている段落かが分かると、たがいの関係がとらえやすくなります。それぞれ、「――の段落」などと一言で表してから考えてみましょう。
  - 言葉に着目する
 

段落の中の、文の初めにある言葉に着目することで、説明のしかたがはつきり分かることがあります。

    - しかし（52ページ7行目）
    - でも（53ページ9行目）

10

5

### 発表の例

3

### 発表の例



## 筆者の考え方をとらえる

- 考えをのべた文章では、文章の初めと終わりの両方で、考えをくり返しのべていることが多い。
- どのような具体的な例をあげて考えを述べているかなど、段落どうしの関係をたしかめ、筆者の考え方をとらえる。

### いいかそ

考え方をのべるときは、伝えたいことを印象づける組み立てや、例のあげ方をくふうしましよう。



### じょうほう

## 考え方と例

### 考え方

同じ場面でも、アップとルーズのどちらで伝えるかによって伝わる内容が変わってしまう場合があります。――

「アップとルーズで伝える」で、筆者は、アップとルーズの具体的な例をあげて、自分の考え方をのべていました。

10

5



### 例

## 関係をとらえよう

アップでとったゴール直後のシーンを見てみましょう。――走っている選手のいがいの、うつされていない多くの部分のこととは、アップでは分かりません。

▼あなたは、どんな遊びが好きですか。  
例えれば、サッカーです。勝つうれしいし、負けても、「今度こそ」と思つて、またしたくなります。  
他にも、部屋の中で遊ぶときには、トランプでゲームをするのが好きです。どうやつたら勝てるか、考えるのが楽しいからです。

5

あなたは、どんな遊びが好きですか。  
例えれば、サッカーです。勝ち負けがはつきりつく遊びが好きです。

5



10

### 初

ショ  
はじめ

### 案

アン

### 街

ガイ

### 試

シ  
こころみる

### 選

セン

### 観

カン

### 静

セイ

### 旗

はた

### 材

ザイ

ついて、本を読んで考え方を深めましょう。  
「人に伝える」ということに  
絵くんとことばくん  
自分のねがいを伝えるには、どんな絵や言葉で表したらいいのだろう。  
ぼくはいろいろと考えてみました。



## この本、読もう



**伝える**  
同じことを伝えるのでも、デザインによって、気持ちやじょうほうの伝わり方がちがいます。

**世界を変えるデザインの力②**  
写真やビデオ、朗読などで、気持ちを相手に伝えるコツが、達人から学べます。

15

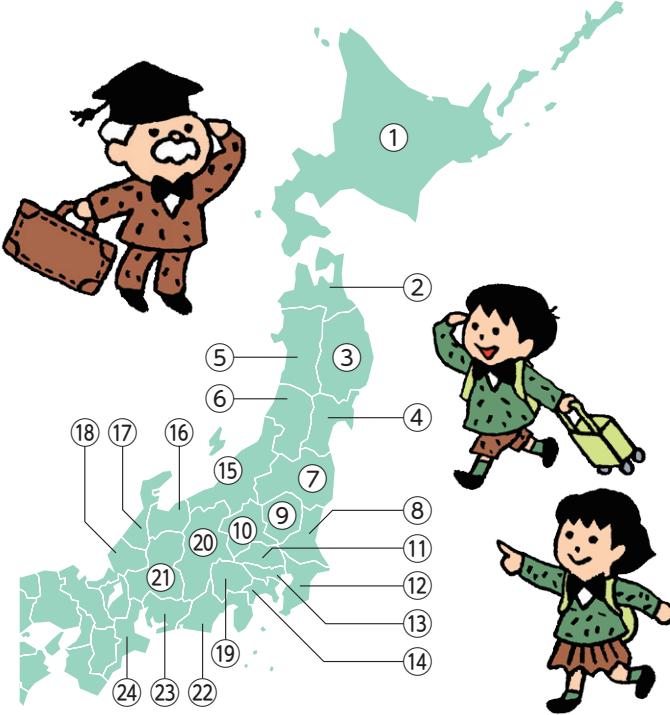
10

5



# 都道府県の旅 1

カンジーはかせたちは、日本全国をめぐる旅に出かけました。みなさんもはかせといっしょに旅をしている気持ちになつて、一線の都道府県名を使った文を書きましょう。



- ① 北海道では、じゃがいもが多く生産されている。
- ② りんごは、青森県の特産品の一つだ。
- ③ わんこそばは、岩手県の名物だ。
- ④ 宮城県では、有名な七夕のお祭りが行われている。
- ⑤ なまはげは、秋田県の年まつの風物詩だ。
- ⑥ 山形県では、さざまなしゆるいのさくらんぼが生産されている。
- ⑦ 赤べこは、福島県の工芸品だ。

● 栃木 ● 七夕 ● 宮城  
● 埼玉 ● ● ●  
● 群馬 ● ● ●  
● 長野 ● ● ●  
● 静岡 ● ● ●  
● 愛知 ● ● ●  
● 三重 ● ● ●

- ⑧ 茨城県は、メロンの産地だ。
- ⑨ 栃木県では、いちごの生産がさかんだ。
- ⑩ こんにゃくは、群馬県の特産品だ。
- ⑪ 埼玉県には、ひな人形や五月人形などの、人形づくりで有名なちいきがある。
- ⑫ 千葉県では、かぶが多く作られている。
- ⑬ 東京都は、都道府県の中でいちばん人口が多い。
- ⑭ 神奈川県には、大きな港がある。
- ⑮ 新潟県は、米どころのひとつだ。
- ⑯ 富山県では、チューリップが多くさいばいされている。

- 10 5
- ⑰ 金箔は、石川県の特産品だ。
- ⑱ 福井県では、きょうりゅうの化石が多く見つかっている。
- ⑲ 山梨県は、ぶどうの産地だ。
- ⑳ 長野県は、きのこの生産量が多い県だ。
- ㉑ 岐阜県では、うかいを見学できる。
- ㉒ 静岡県のお茶は、全国的に有名だ。
- ㉓ 愛知県には、みそを使つた料理が多い。
- ㉔ 三重県では、伊勢えびが多くとれる。

書きましょう。「ローマ字の表」

136ページ

◆ 岐阜(岐)(阜)  
◆ 富山(富)  
◆ 神奈川(奈)  
◆ 茨城(茨)  
○ 静岡(おか)  
○ 山梨(なし)  
○ 福井(ふくい)  
○ 新潟(にいがた)  
○ 鴻(かた)  
○ 井(い)  
○ 梨(なし)  
○ 岡(おか)  
○ 茨(いばら)  
○ 奈(ナ)

富(とみ)  
栃(とち)  
岐(キ)  
群(グン)  
埼(さい)  
鴻(かた)  
井(い)  
梨(なし)  
岡(おか)  
茨(いばら)  
奈(ナ)

## きもれい 気持ちが伝わる手紙を書こう

# お礼の気持ちを伝えよう

学校には、みなさんの生活や学習をささえてくれている人がたくさんいますね。社会科見学や総合的な学習などでは、学校いがいの場所で、だれかに関わることもあります。お世話になつた方に、手紙でお礼の気持ちを伝えましょう。



### 1 だれに、何のお礼を伝えるのかを決めよう。

友達と話すなどして、学校生活をふり返りましょう。お世話になつた方はいますか。どうなことについて、お礼を言いたいですか。

### 2 手紙の型にそつて、内容を考えよう。

手紙には、下のような型があります。型にそうことでの、あらためた気持ちを伝えることができます。

• そのときに感じたこと

本文に、何に対してもお礼を言いたいのかをくわしく書くと、気持ちがよりよく伝わります。

ノートに書き出してもおきましょう。

• 相手がしてくれたこと

• そのときに感じたこと

10

5

### あと後づけ

### むすびのあいさつ

### ほんぶん本文

### はじめのあいさつ

### 手紙の型

- 相手の名前
- 自分の名前
- 日づけ
- 別れのあいさつ
- 相手を気づかう言葉

- 伝えたいこと
- 季節に関する言葉や、相手の様子をたずねる言葉
- 自分のしようかい

- 伝えたいこと

森山さんに、お礼を言おう。  
総合的な学習でお話をうかがった  
季節に関する言葉や、相手の  
様子をたずねる言葉



10

5

○別れ ○季節

### ● ふりかえろう

つなげよう

書こう

組み立てよう

1 だれに、何のお礼を伝えるのかを決める。

4 手紙を送る。

3 手紙を書いて、読み返す。

2 手紙の型にそつて、内容を考える。

● たしかめよう  
「三年生の学びをたしかめよう」

6ページ

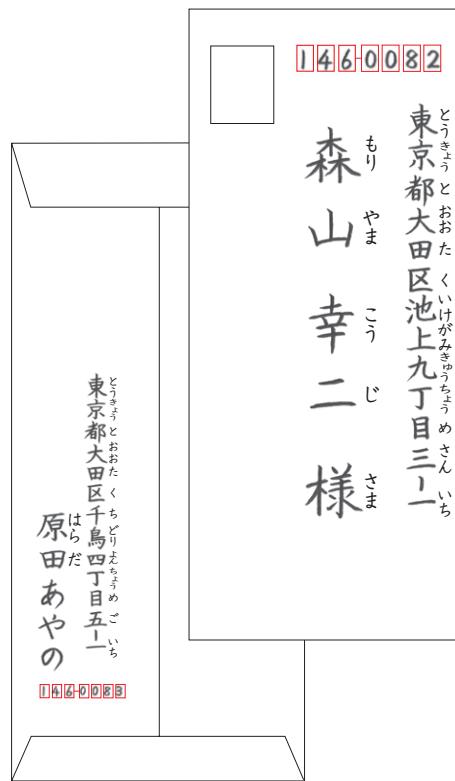


### ふりかえろう

- 知る
- 書く
- 知る

手紙を書くときに、言葉の使い方で気をつけたことは何ですか。  
お礼の気持ちが伝わるように、どんなことを書きましたか。  
手紙で気持ちを伝えることには、どんなよさがあると思いますか。

・都道府県名や市区町村名、郡名は、はぶくこともできます。

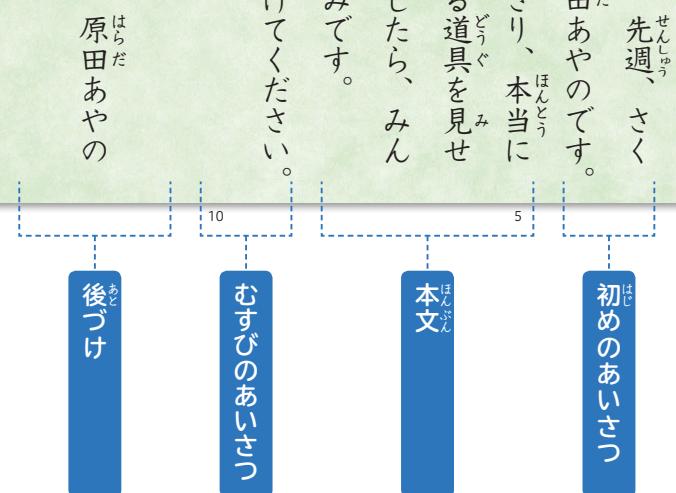


### 手紙を送ろう。

例をさんこうに、住所とあて名を書いて、送りましょう。

書き終わったら、字にまちがいがないかや、ていねいな言葉を使っているかをたしかめましょう。

緑がまぶしい季節となりました。森山さんはお元気ですか。先週、さくら祭りについて教えていただき、長山小学校四年一組の原田あやのです。この間は、お祭りのれきしについて、くわしく教えてください、本当にありがとうございました。昔の写真や、お祭りで使われている道具を見せてくださったので、とてもよく分かりました。クラスで発表したら、みんなもおどろいていました。来年のお祭りが、いつもより楽しめます。これからもお体に気をつけて、ちいきのれきし研究をつづけてください。  
さようなら。  
五月十五日



○郡  
シ  
市  
区  
町  
村

### たいせつ

### 手紙で気持ちを伝える

- 何に対して、どんな気持ちなのかを書く。
- 手紙の型にそって、ていねいな言葉を使って書く。

### いかそう

おねがいやおわびの気持ちも、手紙で伝え

てみましょう。

### 手紙を書いて、読み返そう。

読みやすい字で、気持ちをこめて書きましょう。



3

# 一つの花

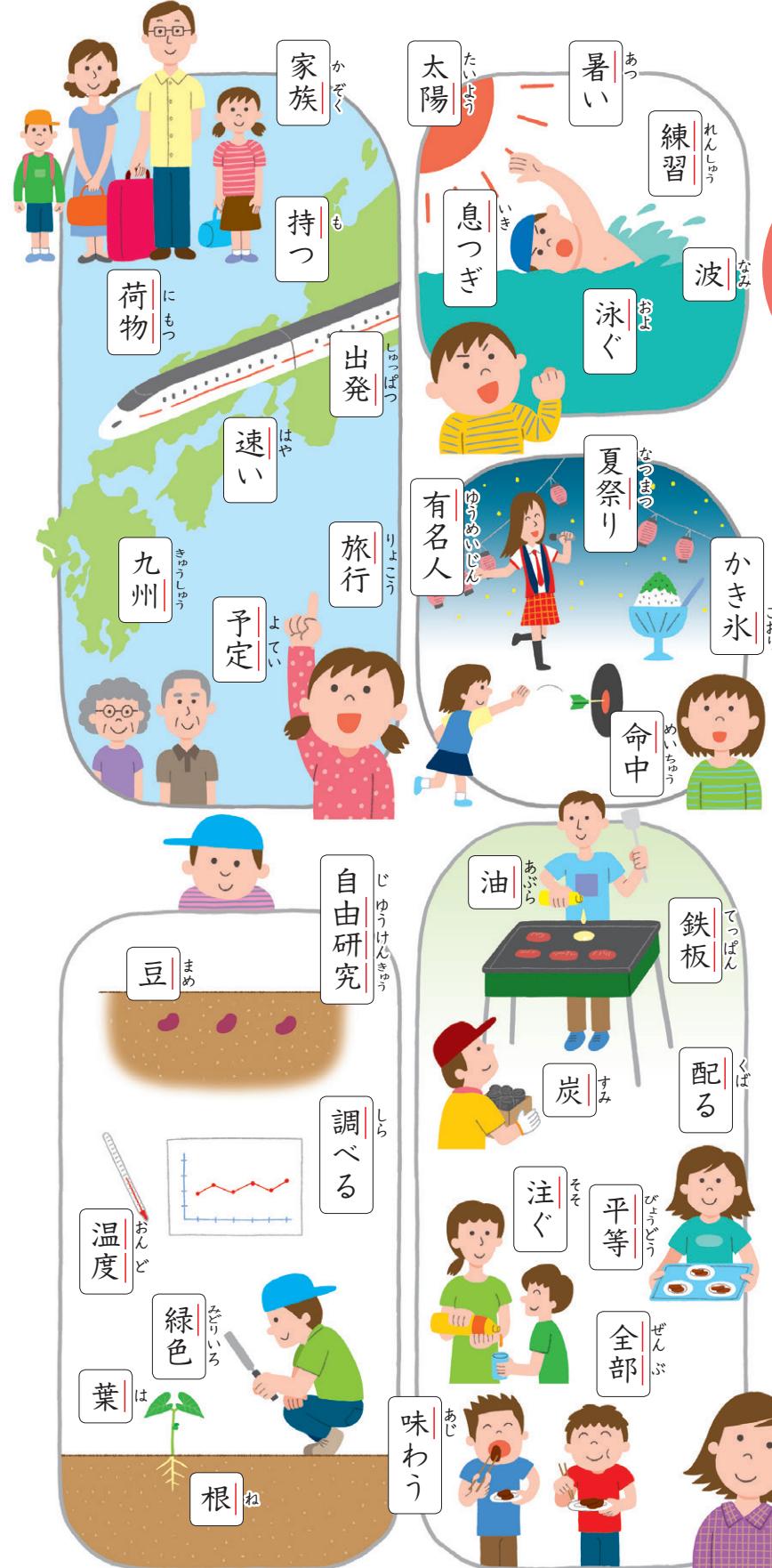
この物語は、戦争がはげしかつたころの、親子のお話です。あなたは、「一つの花」という題名から、どのような印象を受けますか。

これまでの学習  
場面と場面のつながりを考える  
(白いばうし)

28  
ページ



読む  
場面の様子をくらべて読み、  
感想を書こう



漢字の広場  
3年生で  
なら習った漢字

2

それぞれの人になつたつもりで、夏の楽しみを文章に書きましょう。  
主語と述語のつながりや、句読点に気をつけて、読み直しましょう。  
例 わたしは、夏休みに、家族で九州へ旅行に行きます。

# ひとつの花

今西  
まつなが  
祐行  
よしろう  
絵え  
さく

「一つだけちょうどいい。」

これが、ゆみ子のはつきり覚えた最初の言葉でした。

まだ戦争のはげしかつたころのことです。

そのころは、おまんじゅうだの、キャラメルだの、チョコレートだの、そんな物はどこへ行ってもありませんでした。おやつどころではありませんでした。食べる物といえば、お米の代わりに配給される、おいもや豆やかぼちゃしかありませんでした。

毎日、てきの飛行機が飛んてきて、ばくだんを落としていました。

町は、次々にやかれて、はいになつていきました。

ゆみ子は、いつもおなかをすかしていたのでしょうか。ごはんのときでも、おやつのときでも、もつともつとと言つて、いくらでもほしがるのでした。

すると、ゆみ子のお母さんは、

「じゃあね、一つだけよ。」

と言つて、自分の分から一つ、ゆみ子に分けてくれるのでした。

「一つだけ——。一つだけ——。」

と、これが、お母さんの口ぐせになつて



飛行機



飛行機　ひこうき　はくこうき　はくこうキ  
配給　はいきゅう　はいきゅう　はいきゅうキ  
最初　さい　さい　さい  
戦争　せんそう　せんそう　せんそうキ  
物を一人一人にわたり　ものひとりひとりにわたり  
当てて配ること　あわせて配ること　あわせて配ること  
争中は、きつぶなどがない　きそなわらぬ　きそなわらぬ  
ないと、食べ物も手に入られなかつた。　たべものもてあづけられなかつた。

しました。ゆみ子は、知らず知らずのうちに、お母さんのこの口くち  
ぐせを覚えてしまったのです。

「なんてかわいそうな子こでしょうね。一つだけちょうだいと言いえば、  
なんでももらえると思おもつてるのね」  
あるとき、お母かあさんが言いいました。

すると、お父とうさんが、深ふかいため息いきをついて言いいました。

「この子は、一生いっしょ、みんなちようだい、山やまほどちようだいと言いつて、  
両手りょうてを出すことを知しらずにすぐすかもしれないね。一つだけのいも、  
ひとつだけのにぎりめし、一つだけのかぼちゃのにつけーー。みんな  
一つだけ。一つだけのようこびさ。いや、よろこびなんて、一つだけ  
でもらえないかもしれないんだね。いつたい、大きくなつて、どんな  
いするのでした。

子こに育そだつだらう。」

そんなとき、お父とうさんは、きまつてゆみ子をめちゃくちゃに高たかい高たか  
いするのでした。



それからまもなく、あまりじょうぶでないゆみ子のお父さんも、戦争に行かなければならぬ日がやつて来ました。

お父さんが戦争に行く日、ゆみ子は、お母さんにおぶられて、遠い汽車の駅まで送つていきました。頭には、お母さんの作つてくれた、わた入れの防空頭巾をかぶつていきました。

お母さんのかたにかかつてているかばんには、包帯、お薬、配給のきつぶ、そして、大事なお米で作つたおにぎりが入つていました。

ゆみ子は、おにぎりが入つているのをちやあんと知つていましたので、

「一つだけちょうどいい、おじぎり、一つだけちょうどいい。」

と言つて、駅に着くまでにみんな食べてしましました。お母さんは、戦争に行くお父さんに、ゆみ子の泣き顔を見せたくなかつたのでしょうか。

駅には、他にも戦争に行く人があつて、人ごみの中から、ときどきばんざいの声が起こりました。また、別の方からは、たえず勇ましい軍歌が聞こえてきました。

ゆみ子とお母さんの他に見送りのないお父さんは、プラットホームのはしの方で、ゆみ子をだいて、そんなばんざいや軍歌の声に合わせて、小さくばんざいをしていたり、歌を歌つてたりしていました。

10

5



○包帯 ホウタイ  
○防空頭巾 クワズキン  
●防空頭巾  
●頭巾  
○勇ましい イシ  
○泣き顔 ナガクミコト

まるで、戦争になんか行く人ではないかのようだ。

ところが、いよいよ汽車が入ってくるというときになつて、またゆみ子の「一つだけちょうどいい」が始まつたのです。

「みんなおやりよ、母さん。おにぎりを——」。

お父さんが言いました。

「ええ、もう食べちゃったんですねの——。ゆみちゃん、いいわねえ。

お父ちゃん、兵隊ちゃんになるんだって。ばんざあいって——」。

お母さんは、そう言ってゆみ子をあやしましたが、ゆみ子は、どうどう泣きだしてしまいました。

「一つだけ。一つだけ」。

と言つて。

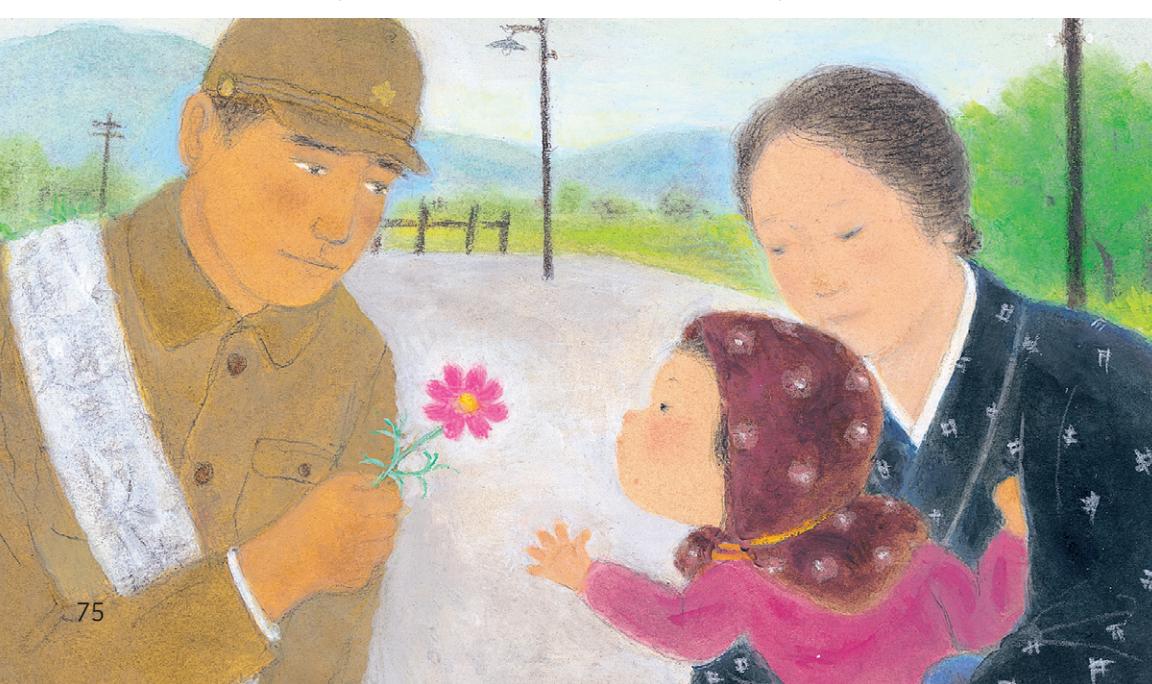
お母さんが、ゆみ子を一生けんめいあやしているうちに、お父さん

が、ついになくなつてしましました。

お父さんは、プラットホームのはしつぽの、ごみ  
すて場のような所に、わすれられたようにさいていた  
コスモスの花を見つけたのです。あわてて帰ってきた  
お父さんの手には、一輪のコスモスの花がありました。  
「ゆみ。さあ、一つだけあげよう。一つだけのお花、  
大事にするんだよう——」。

ゆみ子は、お父さんに花をもらうと、キヤツキヤツ  
と足をばたつかせてよろこびました。

お父さんは、それを見てにつこりわらうと、何も言  
わずに、汽車に乗つて行つてしましました。ゆみ子の  
にぎつている、一つの花を見つめながら——。



10

5

75

10

5

一輪  
○兵隊

74

それから、十年の年月がすぎました。

ゆみ子は、お父さんの顔を覚えていません。自分にお父さんがあつたことも、あるいは知らないかもしません。

でも、今、ゆみ子のとんとんぶきの小さな家は、コスモスの花でいっぱいに包まれています。

そこから、ミシンの音が、たえず速くなったりおそくなったり、まるで、何かお話をしているかのように、聞こえています。それは、あのお母さんでしょうか。

「母さん、お肉とお魚とどっちがいいの。」

と、ゆみ子の高い声が、コスモスの中から聞こえてきました。すると、ミシンの音がしばらくやみました。

やがて、ミシンの音がまたいそがしく始まつたとき、買い物かごをさげたゆみ子が、スキップをしながら、コスモスのトンネルをくぐつて出てきました。そして、町の方へ行きました。

今日は日曜日、ゆみ子が小さなお母さんになつて、お昼を作る日です。



今西祐行  
一九二三〇年  
四年大阪府生まれ。  
作家。「さくら子とおじいさん」「ヒロシマの歌」などの作品がある。

•包む

とんとんぶき  
かわらの代わりに、  
うすい木の板を打ち  
つけた、そまつな  
屋根。



## 場面の様子をくらべて読み、感想を書こう

- ・くり返し使われている言葉に着目して、場面の様子をくらべましょう。
- ・登場人物の行動を表す言葉や、会話に気をつけて読みましょう。

設定  
時(「いつ」)、場所(「どこで」)、人物(「だれが」)など、物語全体にかかること。  
160ページ

見通しをもと

### とらえよう

- ・「ひとつの花」の設定をたしかめましょう。
- ・登場人物はだれで、どんな人ですか。
- ・いつの時代の物語ですか。
- ・季節はいつですか。
- ・どんな場所がえがかれていますか。

1

### ふかめよう

- ・登場人物の行動や会話に着目し、それぞれの場面の登場人物の気持ちや、世の中の様子、出来事をたしかめましょう。

10

1

### まとめよう

面に「ひとつだけ」という言葉が出てこない理由を考えましよう。

- ・くわしく読んで考えがかわったところを中心に、感想をまとめましょう。例えば、次のようなことにに対して、あなたの考えはどうかわりましたか。
- ・登場人物の行動や会話
- ・題名から受け的印象

3

5

### 3 感想の例



10 5 10

- ・最初に読んだときに感じたこと
- ・ぎもんに思つたことなど

くわしく読んで感じたことと、その理由

自分の考え

いるのではないかと思いました。

2

10

- 最初は、「ひとつだけ」という言葉をくり返すゆみ子を、わがまだと感じました。それは、けれど、戦争中と戦争後の場面をくらべたとき、――。

作者は「ひとつだけ」という言葉に、――という意味をこめているのではないかと思いました。

自分のかんがえ

友達の感想を読んで、どんなところが自分とちがうと思いましたか。

登場人物の行動を表す言葉や会話で、心にのこつたのはどれですか。

場面と場面をくらべるときに、どのようなところに着目しましたか。

友達の感想を読んで、どんなところが自分とちがうと思いましたか。

3

5

### 1 ノートの例

ゆみ子	「ひとつだけちょうどいい」	お母さん	「じゃあね、ひとつだけよ。」
登場人物の行動や会話	登場人物の行動や会話	登場人物の行動や会話	世の中の様子

気持ち	や出来事
-----	------

### 2 くらべるときに着目すること

次のこと気につけて、場面の様子をくらべてみましょう。

- ・コスモスの花
- ・食べ物
- ・登場人物の行動
- ・分ける・くらべる

10 5 10

9ページ



ふりかえろう

- 知る
- 読む
- つなぐ

登場人物の行動を表す言葉や会話で、心にのこつたのはどれですか。  
場面と場面をくらべるときに、どのようなところに着目しましたか。  
友達の感想を読んで、どんなところが自分とちがうと思いましたか。



## 特別な言葉に着目する

物語を読むときには、次の言葉に着目することで、作者の思いにせまることができます。

- 題名に用いられる言葉。
- くり返し用いられる言葉。
- 会話の中で用いられる言葉。
- 重要な場面で用いられる言葉。

### いかそう

特別な言葉に着目して、作品にこめられた作者の思いを想像しましょう。

戦	争	最	給	機	包	帶	泣	勇
たたかう	あらそそう	もつとも	きゅう	キ	つつむ	タイ	なく	ユウ
軍	兵	隊	輪					
ぐん	ヒヨウ	タイ	リン					



せかいのひとびと



「オットー」は、戦火をくぐりぬけて旅をします。これは、平和をもとめる、長い長い物語。



せかいでのいちばんつよい国は兵隊のいない小さな国でした。

## この本、読もう

だれもが平和にくらせる世界をねがつて書かれた本です。



• 特別  
• 用いる

## つなぎ言葉のはたらきを知ろう

### 言葉

次の□には、「だから」「しかし」のどちらが入ると思いますか。また、それはなぜですか。

- ① 雨がふりそうだ。□、かさを持つていく。
- ② 雨がふりそうだ。□、かさを持つていかない。

「だから」は、前の文が後ろの文の理由になるときや、前の文から予想されることが後ろにつづくときに使われます。

「しかし」は、前の文から予想されないことや、前の文と反対のことが後ろに来るときに使われます。

このように、前の文と後ろの文のつながり方をはつきりさせる言葉を、つなぎ言葉といいます。つなぎ言葉は、語と語や、段落と段落をつなぐこともあります。

つなぎ言葉は、文と文のいろいろな関係を表します。次の表でたしかめましょう。

- 1** 82ページの表をさんこうに、①から⑥の文のつづきを書きましょう。
- ① 明日は晴れるらしい。□、□。
- ② 村田さんは、リコーダーをふくのが上手です。□、□。
- ③ 全員そろつたね。□、□。
- ④ 飲み物は、オレンジジュースでいいですか。□、□。
- ⑤ 休みの日は、友達とよく外で遊びます。□、□。
- ⑥ 昨日、森林の役わりについて調べました。□、□。

10

5

- 2** つなぎ言葉は、話し手や書き手の気持ちを表すことがあります。次の□に、「だから」「しかし」を入れると、どのような気持ちのちがいが表れるか考えてみましょう。
- 徒競走のとき、必死で走った。  
□、二着だった。
- 文章を書くときには、自分の考え方や気持ちに合ったつなぎ言葉を使いましょう。

5

- ◆ 明日 10 ◆ 野田氏 10  
 ○ 昨日 10 ○ 祝日 5  
 ○ 衣料品 5 ○ 森林 5  
 ○ 徒競走 5 ○ トキヨウ 5

<b>つなぎ言葉</b>	はたらき	例文
だから・それで・そのため・ このようなことからなど しかし・それでも・ でも・けれども	前の文を理由とする文や、前の文から 予想される文が、次に来るなどを表す。 前の文と反対になるような文や、前の文から 文から予想されない文が、次に来るなどを表す。	田中さんは、動物が好きだ。だから、 動物園によく行く。
しかも・また・そして・ それに	前と後ろの文が、同じようにならんで または つまり・要するに・例えば・ なぜかというと	木村さんは、夫と二人で衣料品を買 いに行つた。しかし、気に入つたものは見つからなかつた。
では・ところで・ さて	前と後ろの文をくらべたり、どちら かを選んだりすることを表す。 前の文についての説明を表す。	野田氏は、科学者として有名だ。し かも、作家としてもかつやくしている。
話題をかけることを表す。	この話は、ここまでにしましよう。 では、明日の社会科見学の話をします。	今度の祝日は、デパートに行きます か。それとも、公園に行きますか。 わたしのおじだ。

# 短歌・俳句に親しもう（一）

声に出して楽しもう

声に出して読み、言葉の調子やひびきを楽しみましょう。気に入ったものは、覚えて言ってみましょう。

石走る垂水の上のさわらびの萌え出づる春になりにけるかも 志貴皇子

岩の上をいきおいよく流れるたきのそばの、わら  
びが芽を出す春になつたのだなあ。

君がため春の野に出でて若菜摘む我が衣手に雪は降りつつ 光孝天皇

あなたのために、春の野に出来て若菜を摘むわ  
たしのそでに、雪がずっと降りつづいている。

見渡せば柳桜をこきませて都ぞ春の錦なりける

見渡すと、柳と桜が交じり合つていて、都のけし  
きは、まるで春のもようの織物のようだなあ。

名月や池をめぐりて夜もすがら

今夜は中秋の名月。水にうつった月などをながめ  
ながら、池のまわりを一晩中歩いてしまつた。

松尾芭蕉

夏河を越すうれしさよ手に草履

夏の日に、手に草履を持って川を渡ると、川の水  
がつめたくて気持ちがよく、うれしくなることだ。

与謝蕪村

雀の子そここのけそこのけ御馬が通る

雀の子よ、あぶないから、そこをどきなさい。お  
馬さんが通るよ。

小林一茶

中秋

・シユウ





じょうほう

# 要約するとき

集めるときに使おう



## ● 説明する文章や意見文を要約するとき

- 話題をおさえ、くり返し出てくる言葉や、まとまりの中心となる文に気をつけてまとめる。
- 全体のまとめや、問い合わせに対する答えの部分を中心によどめる。

自分の意見	要約した部分	自分の意見
「写真を使つて何かを伝えるときは、中谷日出さんの「アップとルーズで伝える」を読むとそんなになります。これには、次のようなことが書かれています。	「アップとルーズで伝える」を読むとそんなになります。これには、次のようなことが書かれています。	「アップとルーズで伝える」を読むとそんなになります。これには、次のようなことが書かれています。
「写真やえいぞうは、部分を大きくつす「アップ」と、広いはんいをつす「ルーズ」を選んだり、組み合わせたりして使うことが大切です。アップは、細かい部分の様子が分かりますが、うつされていない部分は分かりません。ルーズは、広いはんいの様子が分かりますが、細かい部分は分かりません。テレビや新聞では、目的におうじてアップとルーズを選んで使います。アップとルーズをいしきすれば、伝えたいことが、受け手にとどくのです。このように、中谷さんは、写真のしめし方について大切なことを書いています。写真で何かを伝えるとき、ぜひ読んでください。	「アップとルーズで伝える」を読むとそんなになります。これには、次のようなことが書かれています。	「アップとルーズで伝える」を読むとそんなになります。これには、次のようなことが書かれています。

15

10

5

## ● 物語のあらすじを伝えるとき

- 中心となる登場人物が、いつ、どこで、何をしたのかを落とさずにまとめる。
- どんな出来事が起ころるかや、人物の変化が分かるようにする。

▼ 「思いやりのデザイン」(48ページ)を、内容を知らない人に説明するつもりで、百字程度で要約しましよう。そして、次のことに気をつけて、友達と読み合いましょう。

- 必要な言葉や内容がぬけていないか。
- まとめ方をくふうしているところはあるか。

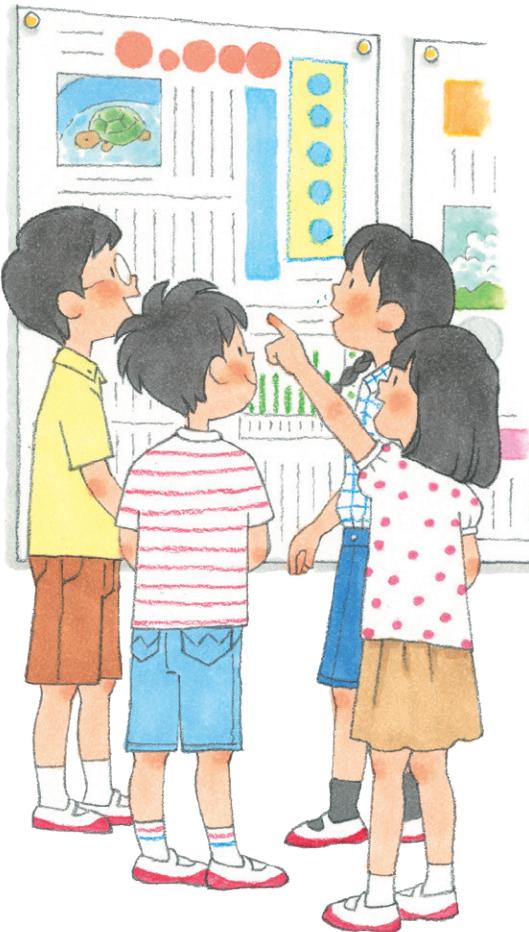
**約 やく**

話や本文の内容をほうこくしたり、それをもとに自分の意見を伝えたりするときなどにいかしましよう。

じじつを分かりやすくほうへしよう

# 新聞を作ろう

新聞は、さまざまじょうほうを、多くの人に知らせる目的で作られます。みなさんも、自分たちが伝えたいことをグループで考え、新聞にまとめましょう。最も伝えたいことが読み手に伝わるように、書き方を工夫しましょう。



## 1 新聞のとくちようをたしかめよう。

新聞を見て、とくちようをたしかめましょう。どんなことが書かれていますか。読み手に分かりやすく伝えるために、どんな工夫がされていますか。

### 新聞名、発行日、発行者

見出し  
内容を表す。  
短い言葉で、記事の

見出し  
内容を表す。  
短い言葉で、記事の

### 写真・絵・図・表など

記事をより分かりやすくするために、文章と組み合わせてこうか  
的に使われる。



新聞名、発行日、発行者  
が書かれているね。

工夫  
・夫  
見出し  
見出しを読み上げるだけで、何の記事か分かるよ。

160ページ

## ● ふりかえろう

つなげよう

書こう

組み立てよう

決めよう  
集めよう

● 学習の進め方  
たしかめよう  
「三年生の学びをたしかめよう  
要約するとき」

7 読み合って、感想を伝える。

6 5 記事を書く。  
新聞を仕上げる。

4 わりつけについて話し合う。

6ページ  
86ページ

**新聞名、発行日、発行者**

見出し  
内容を表す。  
短い言葉で、記事の

写真・絵・図・表など

記事をより分かりやすくするために、文章と組み合わせてこうか  
的に使われる。

分かりやすい。  
図や写真があつて

いろいろな話題が  
のつてあるね。

## 2 どんな新聞を作るかを話し合おう。

グループで話し合って、テーマを決めましょう。

### ■テーマの例

- ・クラスの出来事
- ・ちいきの行事
- ・学校の行事
- ・町の安全など

ほかにも、次のことについて話し合いましょう。

- ・読み手に伝えたいことは何か。
- ・調べ方をどうするか。
- ・どの記事を、だれが書くか。

### 3 取材をしよう。

取材をするときには、次のことに気をつけましょう。

- ・調べたことはメモを取るなどして、正しくきろくする。
- ・必要があれば、とつていいかをきいてから写真をとる。
- ・数や名前のまちがいがないかをたしかめる。

### 4 わりつけについて話し合おう。

記事の大きさと、入れる場所を決めるなどを、「わりつけ」といいます。取材メモをもとにグループで話し合いで、次のことを決めて、わりつけをしましょ。

- ・新聞の最初に、いちばん大きく取り上げたい記事。
- ・事実を分かりやすくしめすために、必要な記事の大きさ。
- ・写真や図、表などの大きさ、場所。



新聞の名前をどうするかも、話し合って決めましょう。



わりつけ  
159ページ

### ■取材のしかた

- ・実際に見て調べる。
  - ・インタビューをする。
  - ・図書館やインターネットで調べる。
  - ・アンケート調査をする。
- 「アンケート調査のしかた」

96ページ  
159ページ



## 5 記事を書こう。

実際の新聞をさんこうに、記事の書き方を考えます。例えば、次のような書き方があります。

- 最初にいちばん言いたいことを書く。
- 事実が正しく伝わるように書く。
- 見出しに、伝えたることをまとめる。
- 内容を知らない人が読んで分かるように、必要なところには説明をくわえる。
- 写真や図、表を使って、分かりやすくします。

何を言葉で伝え、何を写真や図などで伝えるのかを考え、新聞を作りましょう。写真や図などを使うときは、伝えたい内容と目的に合ったものを用意するようにしましょう。

## 6 新聞を仕上げよう。

事実や文章の書き方にまちがいがないかや、分かりやすく伝えられているかを、グループで読み合ってたしかめましょう。まちがいがなければ、清書した記事をはり合わせて、新聞の完成です。

記事を読み合うときには、次のことに気をつけましょう。

- 文字のまちがいはないか。
- 句読点や符号の使い方はよいか。
- 主語と述語は合っているか。
- 「です」「ます」と、「だ」「である」が交ざつてないか。
- 事実のあやまりはないか。
- 読み手に分かりやすく伝わるか。

10

5

10

5



○完成○清書



## 記事の下書きの例

見出し  
中休みアンケート 体を動かす遊びが大人気

遊具遊びで人を取り扱うのは、二年生の中休みで、四時間程度で、はんなりと活動した。遊び、スケートの組み立て、トトボク、ボルダリングなど、様々な遊びが人気を集めています。

10

5

92



## ふりかえろう

- 知る
- 書く
- つなぐ

記事を書くときには、どんな言葉の使い方の工夫をしたいですか。  
新聞のわりつけや、記事の組み立てを考えるときに気をつけたのは、どんなことですか。

記事を書くときに、どんな言葉の使い方の工夫をしたいですか。  
新聞のわりつけや、記事の組み立てを考えるときに気をつけたのは、どんなことですか。

次に新聞を作るとときには、どんな工夫をしたいですか。



アンケートのけつかが、グラフと文書で表されていて、分かりやすかったです。



緑のカーテンができるのが、とても楽しみです。

## ■新聞の書き方について

## ■内容について

**7 読み合って、感想を伝えよう。**

書いた新聞を読み合い、書き方や内容について感想を伝えましょう。こう下にはつて、ふせんを用意し、いろいろな人に感想を書いてもらつてもいいですね。



## 事実を分かりやすく伝える

**いかそう**  
学習したことや、学校での出来事などをほうこくするときには、読み手に分かりやすく伝わるよう、文書の書き方や見せ方を工夫しましょう。

学習したことや、学校での出来事などをほうこくするときには、読み手に分かりやすく伝わるよう、文書の書き方や見せ方を工夫しましょう。

● 伝えたいことの中心を明らかにする。  
● 文章の書きだしに、最も伝えたいことを書く。  
● 見出しに、伝えたいことを短くしめす。  
● 写真や図表を組み合わせて、分かりやすくしめます。

学習したことや、学校での出来事などをほうこくするときには、読み手に分かりやすく伝わるよう、文書の書き方や見せ方を工夫しましょう。

学習したことや、学校での出来事などをほうこくするときには、読み手に分かりやすく伝わるよう、文書の書き方や見せ方を工夫しましょう。

## やっと決まった カメの名前はビッグ



ひなたぼっこするビッグ

六月八日の学級会で、カメの名前は「ビッグ」になりました。四年一組では四月からカメを育てました。まだ名前が決まっていませんでした。クラスのみんなはそれそれに好きなよび

方をしていましたが、クラスで育てているのだから名前をつけてあげようという意見が出て、学級会で話し合うことになりました。学級会では、「カメキチ」「トム」「タートル」などたくさんさんの意見が出されました。されましたが、カメがどういことから、「ビッグ」となりました。

名前が決まつたことで、ビッグの水槽には生き物係の作ったなつかしがつられました。(竹中)

**小山先生インタビュー**  
**四年一組はなかよしクラス**



たんにんの小山先生

四年一組のよいところについて、たんにんの小山先生にお話をうかがいました。四年一組というと「なかよし」という言葉がうかびます。だれかがこまついると、どこからともなく助けてあげる人があらわれて、いつのまにか、かいけつしている。すきなクラスですね。」といふとでした。運動会のときに「三十人三十一人」に取り組んだことで、四年一組のなかよさが強まつたのだと思います。(木村)



順調に育つゴーヤ

ねんくみ  
4年1組

## にこにこ新聞

6月19日

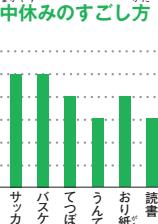
4年1組2はん

## 大きく育て

アンケート  
けっか  
ほうこく

なかよし  
人気なのはこれだ

ゴーヤ順調



四年一組がたんとうして、一階で育てているゴーヤが、順調につるをのばしていまます。「緑のカーテンができると、教室の中の温度が三度ひくくなるというデータもあります。緑川れい著、ひかり書店による暑くなつてきてからは、一日に二回、水をやる必要があります。校内がすしくなるかどうかは、これから四年一組のみんなが、きちんと水をやるかどうかにかかっています。(北山)

# アンケート調査のしかた

多くの人の考え方を知るための方法に、アンケート調査があります。

## アンケートを作るとき

- 何について調べるのかを話し合う。
- だれに、どんなことを聞くとよいのかを考える。
- 答える人にとつて、答えやすい問い合わせを作り。
- 回答をおおまかに予想し、回答のしかた（答えを文章で書きこむ、用意された答えの中から選ぶ）を決める。

## アンケートを集計するとき

- 文章で回答してもらつたときは、にたものをひとまとまりにしてから数える。
- 集計けつかは、近いものをまとめでグループにし、そのグループに名前をつける。
- けつかは、表やグラフにすると、読む人にとつて分かりやすくなる。

「分ける・くらべる」



10

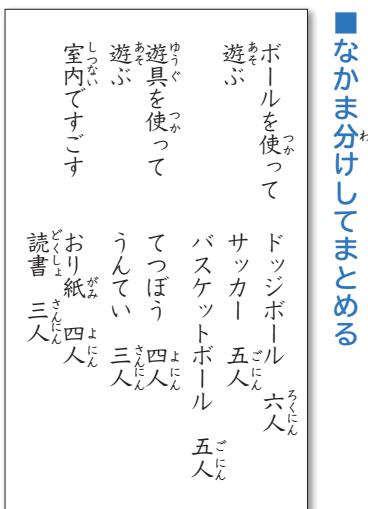
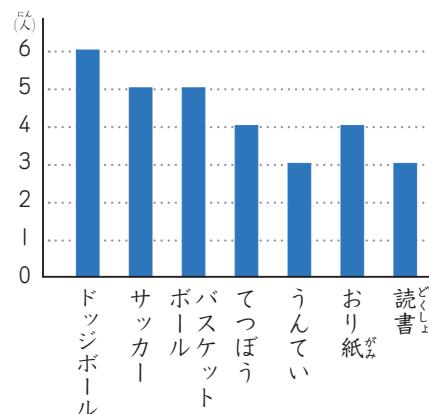
5

10

5

なかやす 中休みのすごし方	かた 人数
ボールを使つて遊ぶ	ドッジボール 6
ボールを使つて遊ぶ	サッカー 5
ボールを使つて遊ぶ	バスケットボール 5
遊具を使って遊ぶ	てつぼう 4
遊具を使って遊ぶ	うんてい 3
しない 室内でごす	おり紙 4
しない 室内でごす	読書 3

### ■表やグラフで伝える



### ■なかま分けしてまとめる

- 文章で回答してもらつたときは、にたものをひとまとまりにしてから数える。

### ■答えを文章で書きこむもの

と 問い1 ふだん、中休みは、どんなすごし方をしますか。一つだけ書いてください。

こた 答え

と 問い2 雨の日の中休みは、どこで過ごしますか。一つ選び、○をつけてください。

こた 答え

(ア)教室 (イ)学校図書館 (ウ)体育館

### ■用意された答えの中から選ぶもの

選ぶ答えの数が決められている場合や、いくつ選んでもいい場合などがある。

### ■アンケート用紙の例

5

回答トウ 方法ホウ

調査チョウザ アンケート

160ページ



## 都道府県の旅 2

カンジーはかせたちは、都道府県をめぐる旅をつづけています。どんな旅をしているのか想像しながら、――線の都道府県名を使った文を作りましょう。

滋賀県の琵琶湖は、日本一大きい湖だ。

京都府には、古い町なみがのこっている。

たこやきは、大阪府の名物だ。

奈良県で大仏とシカを見る。

うめぼしは、和歌山県の特産品だ。

鳥取県には、さきゅうがある。

島根県には、しじみがよくとれる湖がある。

岡山県は、マスカットの産地だ。

うめぼしは、和歌山県の特産品だ。

島根県には、しじみがよくとれる湖がある。

広島県では、かきのようしょくがさかんだ。

ふぐ料理は、山口県の名物の一つだ。

徳島県は、阿波おどりが始まつた場所だ。

香川県のうどんは、全国的に有名だ。

たいめしは、愛媛県のきょうど料理だ。

かつおのたきは、高知県の名物だ。

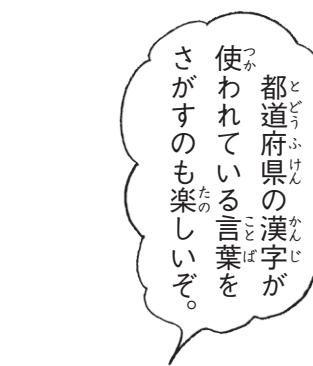
とんこつラーメンは、福岡県から全國に広まつた。

有田焼は、佐賀県の工芸品だ。

長崎県では、ちゃんぽんがよく食べられる。

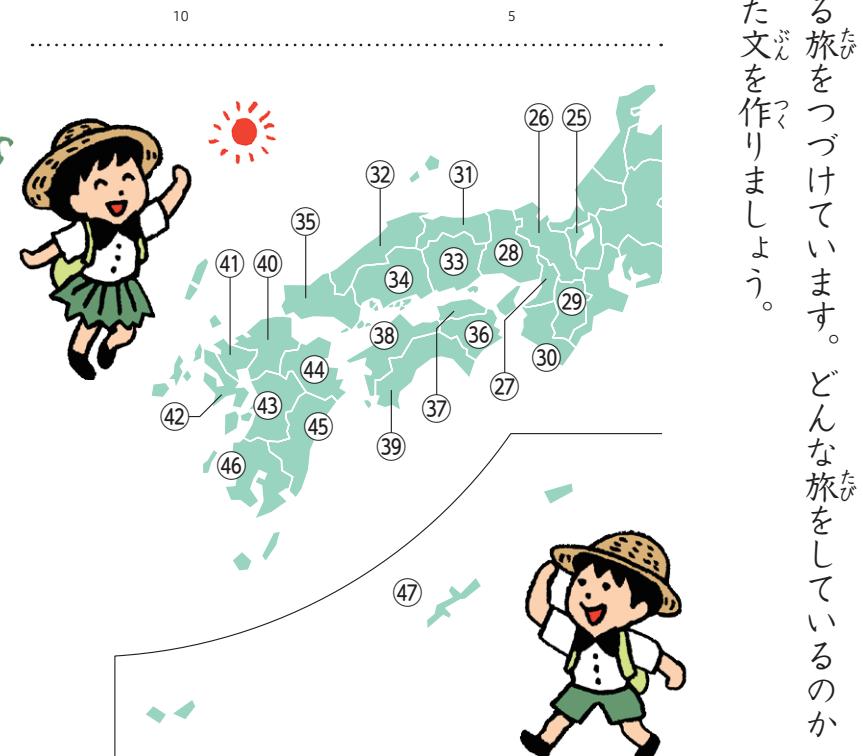
熊本県は、トマトの生産量が多い県だ。

滋  
なわ  
媛  
(エン)  
鹿  
か  
か  
お  
る  
佐  
サ  
賀  
ガ  
崎  
さ  
き  
熊  
く  
ま  
沖  
お  
き  
  
155  
ペ  
ジ



――線の都道府県名を、ローマ字で書きましょう。「ローマ字の表」  
136ページ

◆鹿児島(鹿)	◆大分(おおいた)	◆愛媛(えひめ)(媛)
○沖縄(おきなわ)	○熊本(くま)	○佐賀(さが)・高知(こうち)・香川(かがわ)・徳島(とくしま)
○長崎(ながさき)	○佐賀(さが)	○香川(かがわ)



# 夏の楽しみ

行事は、ちいきによつて行い方や時期がちがいます。みんなのちいきには、どんな夏の行事がありますか。行事の様子を俳句で表しましょう。

六月

水無月

◆ころもがえ  
(一帯)

季節に合わせた、服の入れかえ。  
に夏用に、十月一日に冬用にかかる。

六月一日

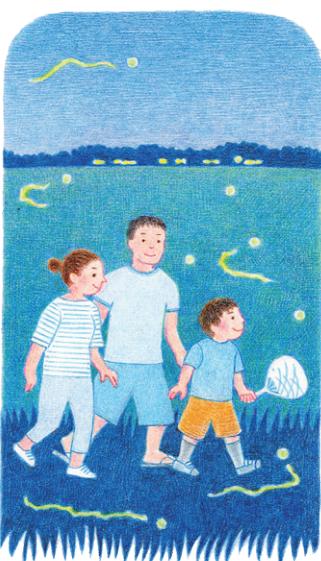


ものなくて軽き袂や衣更

高浜

虚子

◆ほたるがり



◆夏至  
(二十一日ごろ)

一年で最も長い時間が長い日。

父さんも 心がおどる 夏祭り

七月

文月

◆七夕  
(七日)

おりひめ  
天の川  
ひこ星



七夕の日暮れて竹に風早し  
色紙のいろ流るるが見ゆ

宮松二

八月

葉月

◆ぼんおどり



じんべえ

ゆかた

各地のぼんおどり



岐阜県郡上市



徳島県徳島市



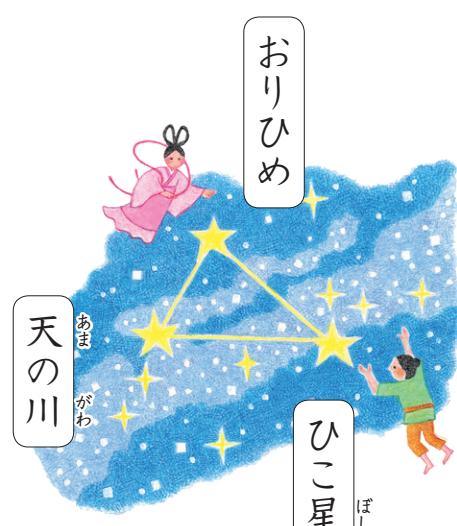
沖縄県沖縄市

てのひらをかへせばすすむ踊かな  
踊かな

阿波野青畠



宮仙台市



天の川

ひこ星

おりひめ  
天の川

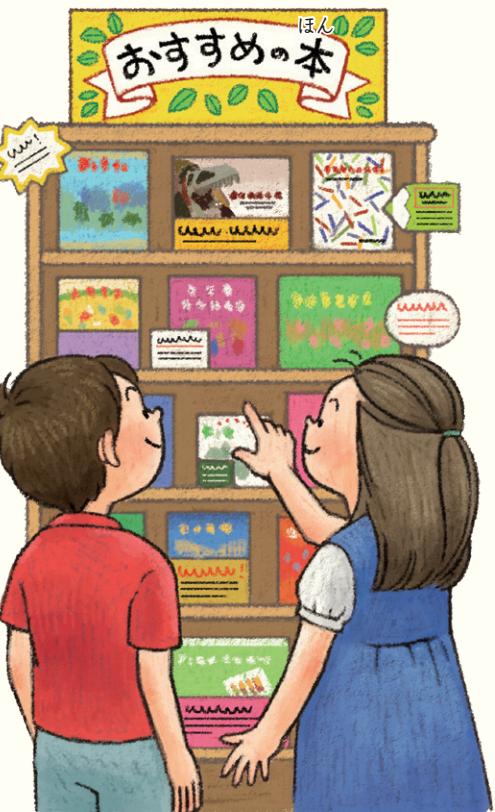
さざかざり  
たんざく  
くす玉  
ふきながし

七夕の日暮れて竹に風早し  
色紙のいろ流るるが見ゆ

本  
は  
友  
達

# 書かれた本を読もう

実際に起きた出来事や、人々の取り組みの様子など、事実にもとづいて書かれた本（ノンフィクション）を読むことで、心が動かされることがあります。ここでは、ノンフィクションを読み、そのよさを友達と伝え合いましょう。



## 1 ノンフィクションを読んだときのことと思い出そう。

これまでに、ノンフィクションを読んだことがあるか、友達と話しましょう。



天然氷を作っている人たちの本を読んだことがある。大きくきれいな氷を、手作業で作っていると知つて、おどろいたよ。



「あかつき」のことが書かれた本を読んだ。「あかつき」がむずかしいミッショングリッセンするところが、わくわくするんだ。



いろいろな国の食べ方をしようかいしている本を読んだよ。日本と外国とのちがいがおもしろくて、それぞれの国のことを持つと知りたくなった。

## 2 読みたい本を選んで読もう。

ノンフィクションには、さまざまなものがあります。事実の取り上げ方や内容に注目して、自分が今読みたいと思う本を選びましょう。

「本の世界を広げよう」

137ページ

### ●学習の進め方

1 ノンフィクションを読んだときのこと思い出す。

2 ノンフィクションを読んだ本を選んで読む。  
「ランドセルは海をこえて」

107ページ

3 読んだ本をしようかいし合う。



出来事や取り組みなどを  
をきろくしたもの

あなたの声がききたい  
聴覚障害のある両親に育てられた加奈子さん。つらいことやくろうを乗りこえ、手話ができるかんご師になりました。

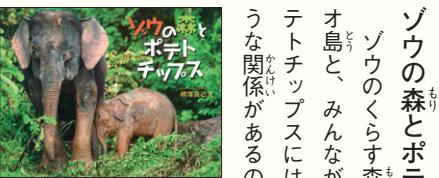


10



やんちゃ子グマがやつてきた！

動物園に、二頭の野生の子グマがやつてきました。二頭の成長を、動物園のスタッフが温かく見守ります。

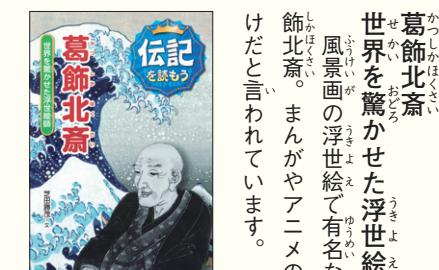


ゾウの森とポテトチップス  
ゾウのくらす森があるボルネオ島と、みんなが食べているポテトチップスには、おどろくような関係があるのです。



10

筆者が見聞きしたこと  
をほうこくするもの



葛飾北斎  
世界を驚かせた浮世絵師  
風景画の浮世絵で有名な、葛飾北斎。まんがやアニメの先駆けなどと言われています。



10

ルイ・ブライユと  
点字をつくった人びと  
点字は指で読む文字で、世界中で使われています。点字を作ったのは、どんな人でしょう。

人物がどのように生き  
たかを考えがいたもの

○希望  
○未来

この文章は、107ページから  
読むことができます。  
筆者が、海外で実際に見た  
ことについて書かれている、「  
ランドセルは海をこえて」  
を読んでみよう。



③ 読んだ本をしようかいし合おう。  
例をさんこうにして、読んだ本のよさを  
しようかいする方法を考えましょう。

例



帯

ポップ

■ ポップでしようかいする例

**学校は、未来へつながる希望だ。**

「ランドセルは海をこえて」  
内堀タケシ 写真・文

使われなくなったランドセルをアフガニスタンの子どもたちにおくる活動を、写真でたどる絵本です。色あざやかな写真から、アフガニスタンの暮らしの様子がよく分かります。「学校に通う」ということの意味を考えさせられる本です。

名前を書く。  
題名や作者・筆者

本の内容のかんたんなしようかいや、感想を書く。

心にのこつた文を引用する、キャッチコピーを書くなど、相手がきょうみをもつてくれるよう工夫をする。

ポツプや帯など、本をしようかいするものができあがつたら、教室や学校図書館などにてんじして、友達と読み合いましょう。気になつたことをきいたり、感じたことを伝えたりしてもいいですね。

ポツプにあつた、「学ぼう」という文が、とても心にのこつたよ。

わたしはこの本を読んで、学校に通うことの意味について、初めて考えさせられたんだ。



● 事実にもどづいて書かれた本を読む

● ノンフィクションには、さまざまなお内容のものがある。事実の取上げ方のちがいなどに着目すると、選びやすい。

● 本を読んだり、しようかいし合ったりすることによって、新しい知識をえることができ、自分のきょうみを広げていくことができる。

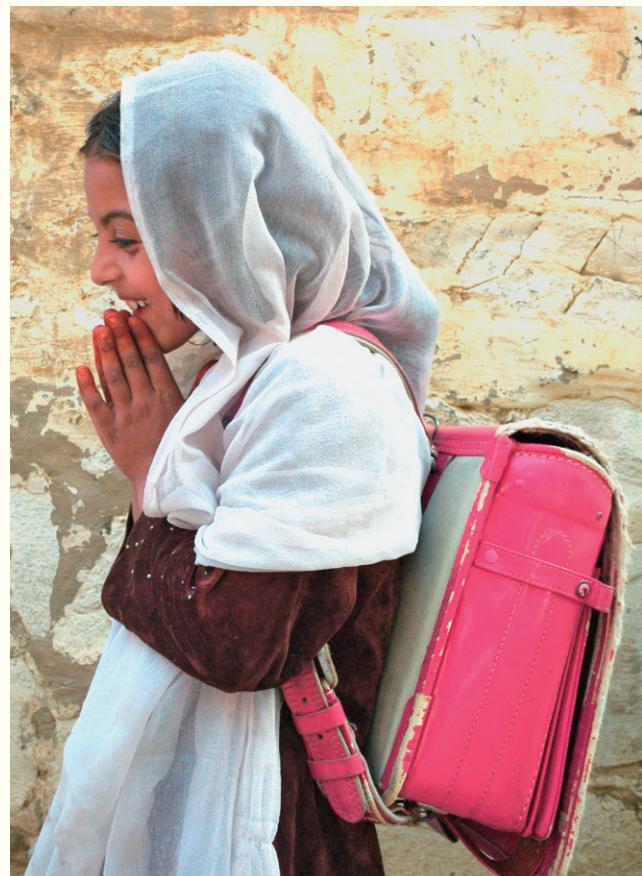
## ランドセルは海をこえて

読んでみよう



内堀 タケシ 文・写真

ぼくは、今アフガニスタンに向かつている。日本で使われなくなつたランドセルをアフガニスタンへおくる活動を写真にのこすためだ。ぼくは、十年以上、毎年アフガニスタンへ行つて、写真をとつていて。空と土。人々の暮らし。そして、日本からおくられたランドセルと子どもたちを。写真を通して、ぼくが目にしたことを君たちに知つてもらいたいから。



104ページで取り上げている本です。ここに書かれた事実を知って、どんなことを感じるでしょうか。

ヨーロッパとアジアと中東の国々に

かこまれた、アフガニスタン。せいじ、

宗教、民族などふくざつな事情が原因と

なって、長く戦争じょうたいがつづいて

いる。また、生まれてから五さいになる

前に空腹や病気で死亡してしまった子ども

が多く、子どもたちが当たり前に成長す

ることがむずかしい国だ。

それでも、ぼくが出会った人々のひと  
みはとてもかがやいていた。戦争の中を  
生きてきた人々は、「生きていること」

のとうとさを知っている。命があるから  
苦しいことも楽しいことも実感できる。  
だからこそ、人々は生き生きとしている。

アフガニスタンの小学生は、ランドセ  
ルを知らない。使つたこと  
も、見たこともない。日本  
では、小学校に入学すると  
き、多くの人がランドセル  
をじゅんびする。そして、  
ランドセルは、六年間君た  
ちといっしょに学校へ通う  
ことになる。君たちが使つ  
た、そのランドセルに文具  
を入れて、アフガニスタン  
の子どもたちにおくる活動  
が十年もつづいている。

今も戦争じょうたいのアフガニスタン  
では、だれもが学校へ通うためのかばん  
や文具をそろえられるわけではない。  
だから、おくられたランドセルは、学校

ヨーロッパから見て  
東側にあるちいきを  
三つに分けたうちの  
中間に当たるところ。  
イランやイラクなど  
の国がある。



「ランドセルを持つて帰ると、学校が家  
にやつて来たみたい。わたしも幸せだ  
」

へ通う小学生のたから物になる。日本か  
らおくれられたランドセルを配る日、ラン  
ドセルを受け取る子どもたちを見ると、  
ぼくも本当にうれしくなる。

「けど、家族も幸せ。」  
「ぼく、ランドセルをもらつてうれし  
くつて、家まで走つて帰つたよ。」  
「うれしくつてジャンプしたんだ。」  
「幸せ。これで勉強できるんだよ。ほら、  
すごいよ。」

○民族

ルを知らない。使つたこと  
も、見たこともない。日本  
では、小学校に入学すると  
き、多くの人がランドセル  
をじゅんびする。そして、  
ランドセルは、六年間君た  
ちといっしょに学校へ通う  
ことになる。君たちが使つ  
た、そのランドセルに文具  
を入れて、アフガニスタン  
の子どもたちにおくる活動  
が十年もつづいている。

今も戦争じょうたいのアフガニスタン  
では、だれもが学校へ通うためのかばん  
や文具をそろえられるわけではない。  
だから、おくられたランドセルは、学校

ヨーロッパから見て  
東側にあるちいきを  
三つに分けたうちの  
中間に当たるところ。  
イランやイラクなど  
の国がある。

## ここは学校。

アフガニスタンでは、整備された学校

があるとはかぎらない。教科書もノートも、当たり前にあるわけではない。校舎

もつくえもいすもなく、地面にすわつて勉強をする学校が多くある。小さな黒板

だけが学校の印。それでも、みんな勉強が大好きだ。字が読めるようになり、書か

けるようになり、新しいことをたくさん知る。みんな、すごい集中力。先生の言葉を聞きたいと、じつと前を見ている。

じゅぎょう中は、先生のしつもんにいつせいに手をあげ、しんけんに答える。君たちがおくつたじょうぶなランドセルは、かばんとしてはもちろん、つくえの代わりにも使われている。



15

10

5

○  
働き手

クラスには、いろいろな年齢の子どもがいる。アフガニスタンでは、子どもたちも大人と同じくらい大切な働き手だ。

商売や農業の手伝いはもちろん、水くみ、家畜の世話、すいじせんたく、弟や妹の世話——いろいろな仕事をして、家族どうしでささえ合う。だから、学校に通い

始める年齢が、ちがつてくる。まずしい家庭では、きょうだい全員が学校に行けるとはかぎらない。だれが、いつ学校に行けるかは、そのときどきの家の事情でかわつてくる。

そういうかんきょうでは、ランドセルは大きな意味をもつ。同じ村にランドセ

5



5

◆  
手伝い

ルをせおつた子どもがいることで、学校に行っていない子どもたちの親が、自分の子どもも学校に行かせたいという気持ちになるからだ。紛争が長くつづいているアフガニスタンには、大人でも文字を読めない人がたくさんいる。文字が読めないと、仕事もかぎられる。新聞や本が読めず、社会で起きている出来事を知る機会も少なくなる。健康で安全にくらす方法を知ることもむずかしい。

学校は、未来へつながる希望だ。勉強をすることで、文字を覚え、計算もできるようになる。文字を読むことができ

ば、買った薬をいつ、どのくらい飲めばいいのかが分かる。そして、衛生的なくらしをして家族を病気から守ることができます。

子どもたちは、学校に行く自分のことだけを考えているのではない。まわりの人を助け、人の役に立ちたいと思つている。まわりの人助けながら、自分の命があることを知つているからだ。

ぼくが子どものころ、こんなにしんげんに家族やしようらいのこと、そして命のことを考えたことはなかつた。

君は、どうですか。

内堀タケシ  
一九五五年、東京都生まれ。写真家。国内外の各地を広く取材している。  
この文章は、二〇一三年に書かれた。

10 5

10 5

○健康  
ケンコウ



# 忘れもの

高田 敏子

入道雲にのつて  
夏休みはいつてしまつた  
「サヨナラ」のかわりに  
素晴らしい夕立をふりまして

けさ 空はまっさお  
木々の葉の一枚一枚が

あたらしい光とあいさつをかわしている

だがキミ！ 夏休みよ

もう一度 もどつてこないかな  
忘れものをとりにさ

迷子のセミ

さびしそうな麦わら帽子

それから ぼくの耳に  
くつづいて離れない波の音

# ぼくは川

阪田 寛夫

じわじわひろがり

背をのばし

土と砂とをうるおして

くねつて うねつて ほとばしり

とまれと言つても もうとまらない

ぼくは川

真つ赤な月にのたうつたり

砂漠のなかに渴いたり

それでも雲の影うかべ

さかなのうろこを光らせて

あたらしい日へほどばしる

あたらしい日へほどばしる

5

5

学習

- それぞれの詩の「ぼく」は、どんな思いをもっていますか。それは、どのような言葉や表現で表されていますか。



元気がでる詩  
この本、読もう  
4年生

◆ 真つ赤

# あなたなら、どう言う



お姉さんが家に帰つてきたら、弟のおもちゃや本が部屋中に散らかっていました。あなたがお姉さんの立場だつたら、弟に対してどう言いますか。

○散らかる  
○命令

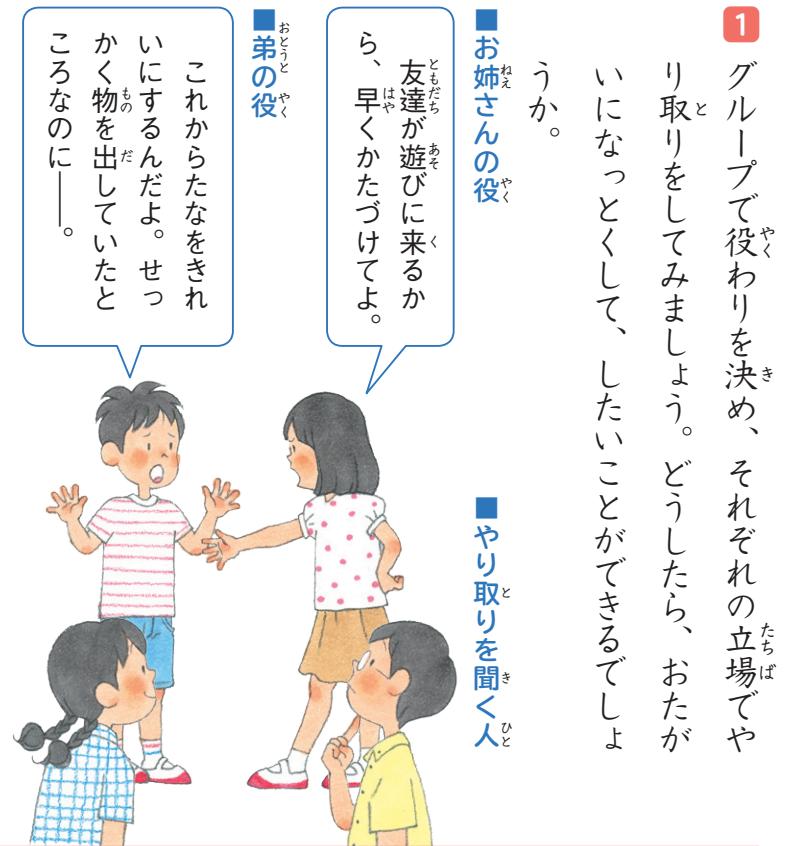


●お姉さん

お姉さんが家に帰つてきたら、弟のおもちゃや本が部屋中に散らかっていました。あなたがお姉さんの立場だつたら、弟に対してどう言いますか。

●弟

たなをそうじするため、おもちゃや本を出していた。



1 グループで役わりを決め、それぞれの立場でやり取りをしてみましょう。どうしたら、おたがいになつとくして、したいことができるでしょうか。

■お姉さんの役

友達が遊びに来るから、早くかたづけてよ。

■やり取りを聞く人

これからたなをきれいにするんだよ。せつかく物を出していたところなのに――。

役わりを交代して、何度もやり取りを行つてもいいですね。

自分とはちがう立場になつて考える

- ・それぞれの立場や、その人が何を知っているかによつて、感じることや考えることはちがつてくる。
- ・自分がどう思うかだけでなく、もしその人の立場だつたらどう思うかを考える。

自分とはちがつしまぎまな立場になつて考えてみると、よりよい言い方が見つかることがあります。



2 それぞれの役の人は、やり取りのときに、なぜそのような言い方をしたのかを話しましょう。その後、グループで、感じたことやどう言えばよかつたのかを伝え合いましょう。

ぼくは、弟の役をしたんだけど、なんとなく命令されたと感じて――。

よかつたのかを伝え合いましょう。

自分とはちがう立場になつて考えてみると、よりよい言い方が見つかることがあります。



生活の中で読もう

# パンフレットを読もう

## ①パンフレットを見てみよう。

身の回りのさまざまなもので、パンフレットを見ることがあります。

パンフレットは、場所や物などについて、説明をしたり、よさを知らせたりするためのものです。手軽に持ち運べて、それを見ながら行動できるように、絵や写真と短い文章で作られています。



## ②パンフレットを読もう。

あるちいきの中央清掃工場では、社会科見学に来る子ども向けに、122・123ページのようなパンフレットが作られています。

①パンフレットを見て、気づいたことはありますか。次の点から考えて、ノートに書きましょう。

- 文字の大きさや位置
- 文章で書かれていること
- 絵でしめされていること
- 文章と絵との関係
- 大きな文字で書かれているところがあるね。どうしてだろう。

10

5

②次のことを知りたいときには、パンフレットのどこを読むとよいと考えましよう。

- 中央清掃工場のとくちょう
  - ごみ処理の仕組み
- ③中央清掃工場のパンフレットには、どのような工夫がありますか。パンフレットを見てもらう目的や、相手のことを考え、話し合いましょう。

• パンフレットを読むときには、知りたいことに合わせて、どこを読めばいいかを考える。

- パンフレットが作られた目的や、伝えたい相手をふまえて読む。
- パンフレットを見て、気づいたことはありますか。次の点から考えて、ノートに書きましょう。

10

5

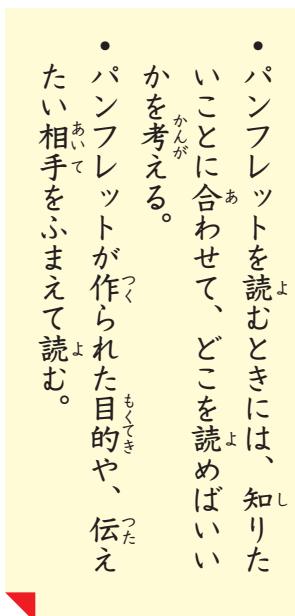
○位置

大きな文字で書かれているところがあるね。どうしてだろう。



10

5



ちゅうおうせいそうこうじょう

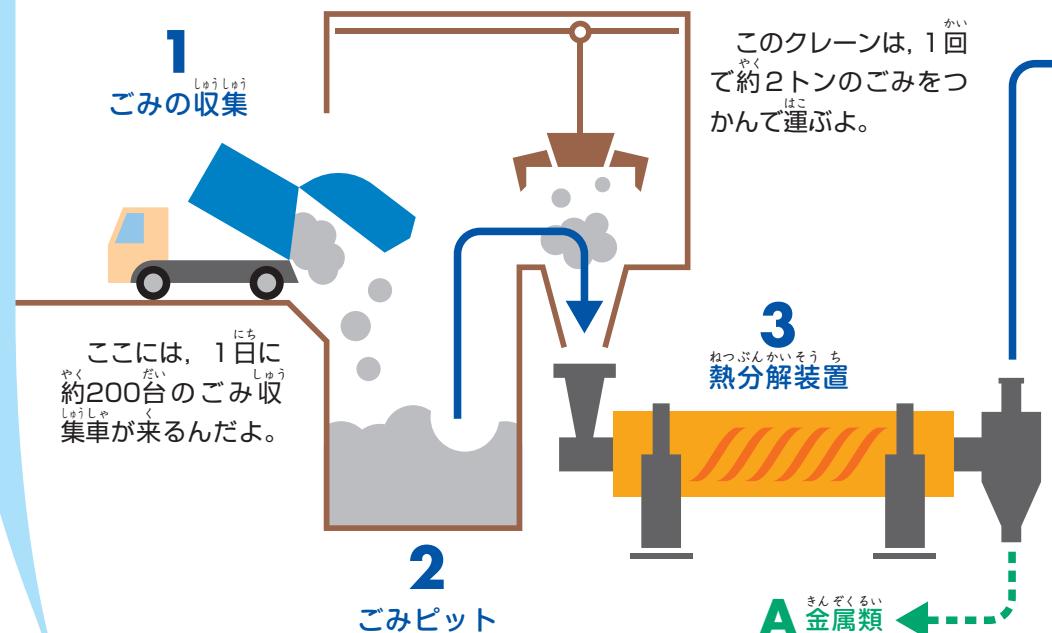
# 中央清掃工場はどのように

## 中央清掃工場

- 処理するもの：もえるごみ
- 処理できる量：1日で450トン
- 発電する電気の量：9,600キロワット



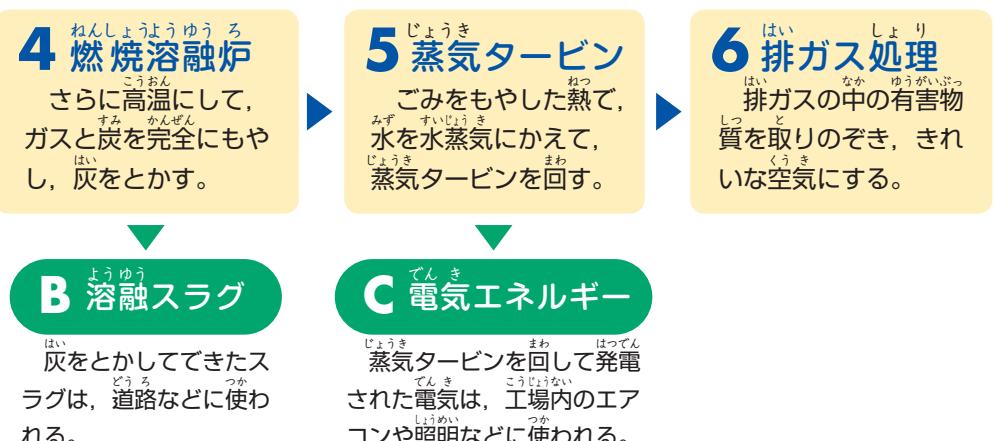
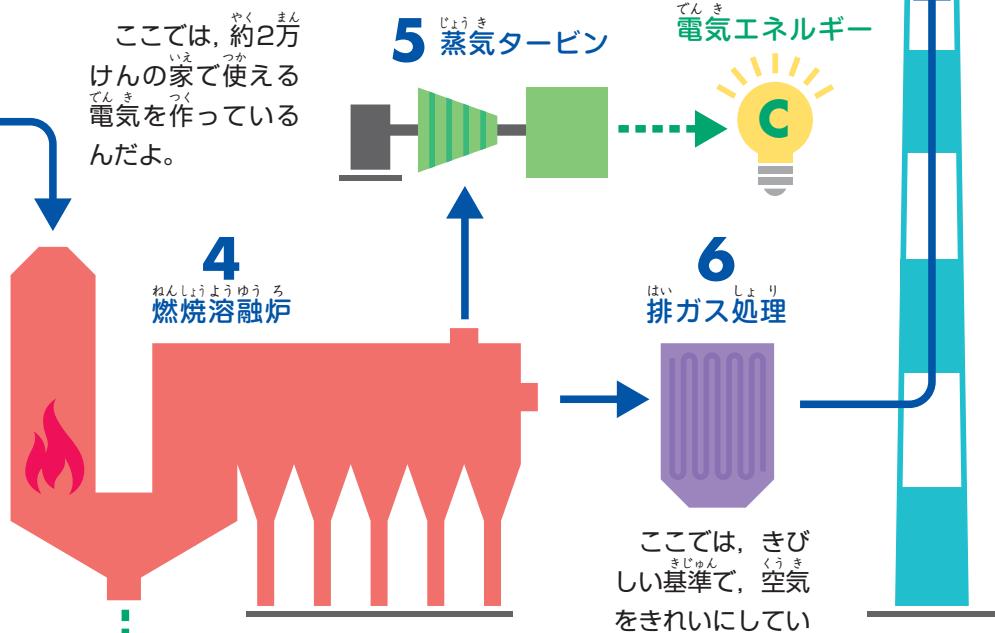
## ごみ処理の流れ



## ごみを処理しているのかな？

### 中央清掃工場は、地球にやさしい！

工場で発生した熱と水蒸気は、〇〇市立アクアセンターの温水プールにも利用されているよ。また、えんとつから出る空気は、有害物質をしっかり取りのぞいているから、とてもきれいなんだ。



位  
く  
い  
り

置  
お  
く

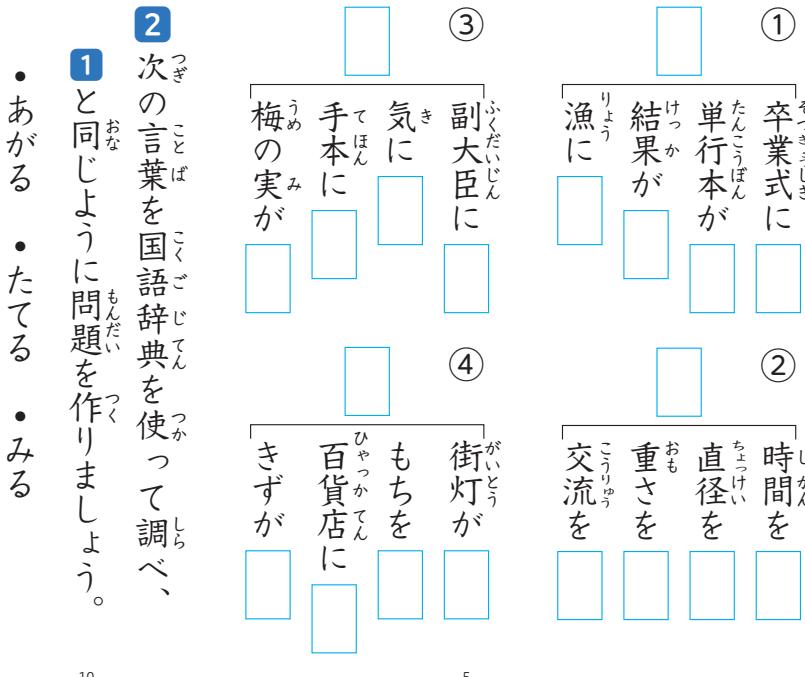
156  
ページ

# いろいろな意味をもつ言葉

はつけよい すもうとる  
こんにちは ぼうしとる  
てんどんの でまえとる  
セーターの ごみをとる  
のらねこの しゃしんどる

右は、「とる」(川崎洋)という詩の一  
部分です。

この詩では、「とる」という言葉がいろいろな意味で使われています。動作をしたり、他の言葉に言いかえたりして、それぞれの意味を考えてみましょう。



径 ケイ 满 マン 栄 エイ 養 ヨウ 梅 うめ 灯 トウ 卒 ソツ 单 タン 結 ケツ 果 カ 漁 リヨウ



国語辞典で引いた言葉に、いくつか意味がある場合は、文章の内容に合うものはどれかを考えましょう。

**1** 次の□に入る言葉を考えましょう。  
例) 出欠をとる 満点をとる 栄養をとる 場所をとる

言葉には、かなで書くと同じでも、いろいろな意味をもつものがあります。これらの言葉の意味は、多くの場合、文の中で使われるときの、他の言葉との関係からはつきりしてきます。

百貨店 街灯 梅の実 手本 気に副大臣に 単行本 結果が漁に 卒業式に 時間を直徑を 重さを 交流を 街灯がもちを きずが百貨店に ひく かける

○栄 エイ ○満 マン ○出 ケツ  
○養 ヨウ



漢字の広場  
3年生で  
習った漢字

3

場面や出来事を考えながら、二つの昔話を完成させましょう。

「そして」「しかし」など、つなぎ言葉を使ってみてましょう。

例　おじいさんは、急いでおにぎりを追いかけました。しかし、

おにぎりはどんどん転がっていきます。



# 学習を広げよう



「たいせつ」のまとめ  
課題の見つけ方、調べ方  
げんこう用紙の使い方  
ローマ字の表  
本の世界を広げよう

137 136 134 132 128

山ねこ、おことわり　あまん　きみこ  
これまでに習った漢字  
この本で習う漢字  
言葉のたから箱

157 152 146 140



# 「たいせつ」のまとめ

この本で学習する、大切なことをまとめています。  
・たしかめたり、他の学習で使ったりします。

- ・できるようになったことを、どんな場面でいかしたいですか。
- くうらんに書きましょう。



43ページ



- 聞きながらメモを取るときは**
- 必要なことは何かを考え、大事な言葉を書く。
  - 短い言葉で書く、記号を使う、かじょう書きにするなどして、すばやく書く。
  - 聞き取れなかつたことは、後でしつもんできるように印をしたり、書くところを空けておいたりする。
  - 話が終わつたら、すぐにはメモを読み返し、書き足すなどして整理する。



書く



書く  
がくしゅく

つなげる

書く

組み立てる

決める  
あつ  
集める



95ページ



こんな場面でいかそう

- 手紙で気持ちを伝える**
- 何に対して、どんな気持ちのかを書く。
  - 手紙の型にそつて、ていねいな言葉を使って書く。
- 事実を分かりやすく伝える**
- 伝えたいことの中心を明らかにする。
  - 文章の書きだしに、最も伝えたいことを書く。
  - 見出しに、伝えたいことを短くしめます。
  - 写真や図表を組み合わせて、分かりやすくしめます。

5



ひろげる まとめる ふかめる とらえる

## 筆者の考え方をとらえる

**説明する文章**

筆者の考え方をとらえる

考え方をのべた文章では、文章の初めと終わりの両方で、考え方をくり返しのべていることが多い。

どのような具体例をあげて考え方をのべているかなど、段落どうしの関係をたしかめ、筆者の考え方をとらえる。

## 物語

### 場面と場面のつながりを考える

読み深めたいことは何かを、問い合わせ形にしてはつきりさせる。

人物や場面の様子を表す言葉に気をつけて、場面と場面のつながりを見つける。

### 特別な言葉に着目する

物語を読むときには、次の言葉に着目することで、

80ページ

28ページ

58ページ

- 作者の思いにせまることができる。
- 題名に用いられる言葉。
- くり返し用いられる言葉。
- 会話の中で用いられる言葉。
- 重要な場面で用いられる言葉。

## 読書

### 事実にもとづいて書かれた本を読む

106ページ

〈読書〉

- ノンフィクションには、さまざまな内容のものがある。事実の取り上げ方のちがいなどに着目すると、選びやすい。
- 本を読んだり、しようとかいし合つたりすることによって、新しい知識をえることができ、自分のきょうみを広げていくことができる。

10



5

15

〈物語〉

## こんな場面でいかそ

説明する文章

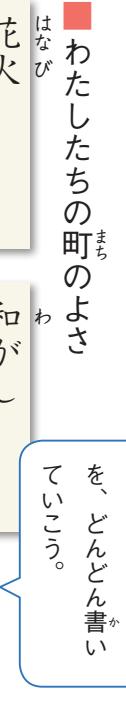
# 課題の見つけ方、調べ方

決めよう

## 1 知っていることを書き出そう

次の手順で調べたいことを見つけましょう。

- 大きな課題を考える。
- その課題について、知っていることを書き出す。



## 2 調べたいことを決めよう

書き出したことを分類し、よりくわしく調べたいものを決めましょう。

わたしたちの町のよさ

食べ物

和がし

マンゴー

きれいな海

緑の遊歩道

かわいい  
キャラクター

その他

コスモス祭り

花火

夏祭り

行事

関連するものどうし  
をまとめて、見出しを  
つけておこう。

「分ける・くらべる」  
9ページ

大事などいろを  
中心に短くまとめて  
おこう。

要約するとき  
86ページ

## 調べたことを整理する

実際に写真も  
とっておこう。  
新聞を作ろう  
88ページ

聞き取りメモのくふう  
40ページ

実物の写真も  
とっておこう。

新聞を作ろう  
88ページ

聞き取りメモのくふう  
40ページ

後で読み返せる  
ようにメモしよう。

新聞を作ろう  
88ページ

聞き取りメモのくふう  
40ページ

あつ  
集めよう

## 3 調べよう

調べ方を考えて、調べましょう。うまくいかないときは、新たに人が生まれたときは、もう一度計画を立て直しましょう。

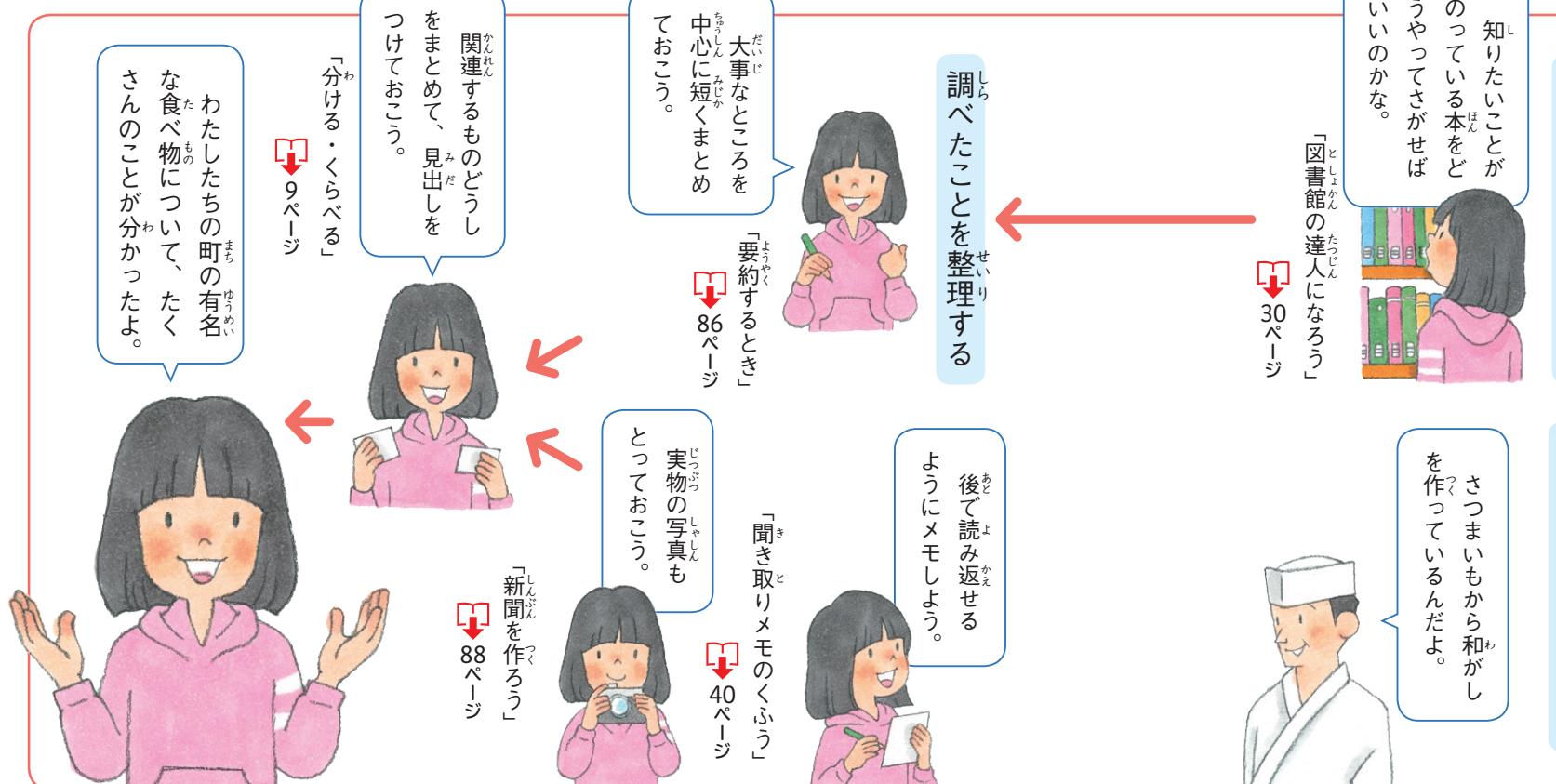
計画を立てて、  
始めよう。

本で調べる（図書館）  
30ページ



さつまいもから和がし  
を作っているんだよ。

くわしい人に聞く  
ひどき



# げんこう用紙の使い方

げんこう用紙に書くときには、書き方に気をつけましょう。

文章を書き終わったら読み返して、まちがっているところや

分かりにくいところがあれば、直しましょう。

1文が長いときは、文を分ける。

題名は、初めの行に、上か  
ら二、三ます空けて書く。

この本に出会ったのは、学校の図書館でし  
た。何気なく手に取つて、少し読んでみたら、

句点(。)や読点(、)が  
行の初めに来ないよう、  
前の行のいちばん下のます  
に、文字といっしょに書く。  
(ますの下に書くこともあります)。

書き始めは、一まず空  
ける。  
(「」)を付けて書く。



文の初めと終わりが対応しているか、文と文をつなぐ言葉  
(つなぎ言葉) が正しく使っているかなどに気をつける。

わたしはこれまで、命がどこにあるかなんて、どこにあると思いませんか?」という一文です。くる手が止まりました。それは、「いのちはですが、ある言葉が目に入つて、ページをめくつたので、わたしも本の中でお話を聞いていた。初めてのうちは、どんどん読み進んでいたの  
で、ちゃんとみたいな先生がお話をする、という本  
わたくしと同じ四年生の子どもたちに、おじいちゃんみたいで読んでみようと思いました。  
わたしと同じ四年生の子どもたちに、おじいちゃんみたいで、わたしも本の中でお話を聞いていた。だつたので、わたしも本の中でお話を聞いていた。

引用するときには、元の言葉や文をそのまま使い、かぎ(「」)を付けるなどして、他と区別できるようにする。

行を変えたら、一まず空ける。



**エルマーの  
ぼうけん**

エルマーは、のらねこから、どうぶつ島につかまつたりゆうの子の話を聞き、おじいちゃんに出会いました。ウルフの話を聞いておじいちゃんがほしくなつたベツラは、ニ尔斯さんといふことを聞いたとき、おじいちゃんに会いました。



**おじいちゃんの  
口笛**

ウルフは、アンナ・ヘグランド作の「モモ木」を読みました。おじいちゃんがほしくなつたベツラは、ニ尔斯さんといふことを聞いたとき、おじいちゃんに会いました。



**口で歩く**

タチバナさんはベッドにいきます。でも、びっくりして、友達のうちに遊びます。



**モモの木  
広場の  
館**

モカとモモとカンタ。三人は、出会つてすぐに、かべました。千葉高橋史子作。

**物語・絵本**

**ウエズレーの国**

ウエズレーは、自分で自分の文字。自分で自分の作物、自分で自分の文明」をつくります。

ウエズレーの国 (FAUVE FAUCHEAUX) ポール・フライシュマン作、ケビン・ホークス絵

モカとモモとカンタ。三人は、出会つてすぐに、かべました。千葉高橋史子作。



**怪盗ブラックの  
宝物**

怪盗ブラックの手がかりを見つけたから物たち。なかまとちえをし、ばつて、たからをさがします。



**外郎賣**

外郎賣とは、「ういう薬を売る人。ひどい言葉を集めるために、早口で言葉をならべたてていきます。

**1つぶのおこめ**

ある女の子のひらめきが、ききんに苦しむ人々を助けています。一つぶのお米が、二つだけつぶ四つぶとふえていきました。

1つぶのおこめ (SAKAMOTO) 長野ヒデ子作

田頭正幹画

# 広げよう 本の世界を



# じひょう ローマ字の表

ローマ字を書いたり、コンピュータに文字を入力したりするときにいかしましょう。

大文字 ／小文字	A/a	I/i	U/u	E/e	O/o			
ア行	a	i	u	e	o			
カ行	ka	ki	ku	ke	ko	ky kyu	ky kyo	ky kyo
サ行	sa	si [shi]	su	se	so	sy [sha]	sy [shu]	sy [sho]
タ行	ta	ti [chi]	tu [tsu]	te	to	tya [cha]	tyu [chu]	tyo [cho]
ナ行	na	ni	nu	ne	no	ny nya	ny nyu	ny nyo
ハ行	ha	hi	hu [fu]	he	ho	hy hya	hy hyu	hy hyo
マ行	ma	mi	mu	me	mo	my mya	my myu	my myo
ヤ行	ya	(i) (i)	yu	(e) (e)	yo			
ラ行	ra	ri	ru	re	ro	ry rya	ry ryu	ry ryo
ワ行	wa	(i) (i)	(u) (u)	(e) (e)	wo*			
ン	n*							
ガ行	ga	gi	gu	ge	go	gy gya	gy gyu	gy gyo
ザ行	za	zi [ji]	zu	ze	zo	zy zya	zy zyu	zy zyo
ダ行	da	di [di]	du	de	do	zya*	zyu*	zyo*
バ行	ba	bi	bu	be	bo	by bya	by byu	by byo
パ行	pa	pi	pu	pe	po	py pya	py pyu	py pyo

[ ] の中の書き方も使うことができる。( ) は、重ねて出してあるもの。

\*コンピュータに文字を入力するときは、次のように打ちます。

を → wo ん → nn ぢ → di づ → du ぢや → dya ぢゅ → dyu ぢょ → dyo

## 科学・知識



**富士山まるごと百科決定版!**  
世界文化遺産に登録された日本一の山「富士山」。地理や歴史、気象や自然、登山まで、まるごと分かります。

佐野充監修

## 人体のしくみがよくわかる!



人の体にはどんな形の骨が、どれくらいあるか知っていますか。外からは見えない骨のひみつをさぐりましょう。

坂井建雄監修

## 友達のぎもん



「友達ってどうやって作るの?」「けんかをしてはいけないの?」など友達に関するぎもんに答えてくれる本。

しことば

## 詩・言葉



**大人も読みたい  
こども歳時記**  
歳時記には、俳句を楽し季語や子どもの作った句がたくさんしゃうかいされています。どうあります。



## どうぶつ句会

これまでに読んだ本の中から、他の人にもぜひ読んでもらいたい本をいちらん表にしましょう。

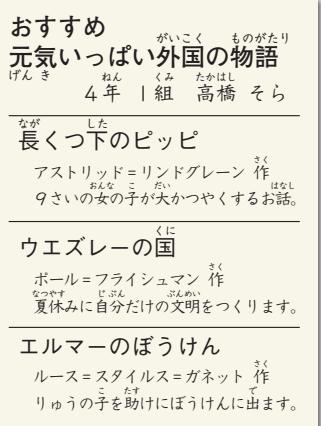
## 教室はまちがう ところだ



あなたは、教室で、「はい」と手を挙げられますか。まちがつてもだいじょうぶ。みんなでいい教室をつくろう。

長編の作品にちようせん  
読み終わった本には、□に印を付けましょう。

**読み聞かせ会**  
クラスの友達や、下の学年の方に、お気に入りの本を読んでしよう。



## おすすめブックリスト作り

これまでに読んだ本の中から、他の人にもぜひ読んでもらいたい本をいちらん表にしましょう。



長編の作品は、読む時間はかかりますが、その分、作品の世界を楽しむことができ、読み終えたときに、大きな達成感をえられます。

5



## こんなふうに 作られる!

ガム、ギター、消しゴム。これらは全て自然のものから作られています。どうやって作るのでしょう。

## にたものずかん どつちがどつち!?

ハチとアブのちがいが分かりますか。そんな、「にわもの」たちの見分け方を、分かりやすく説明しています。



## 石の中のうずまき アンモナイト

川原の石ころの中にうずまき石を見つけたら、それは太古の生物アンモナイトかもしれません。

## たのしいローマ数字

X・L・C・D・Mの七文字で表します。みんなの周りでもさがしてみま



## 都道府県のかたちを 絵でおぼえる本

都道府県の形をじつとながめてみましょう。動物や人、自動車や果物などの形が見えていませんか。



## 視覚ミステリー えほん

本をさかさまにすると、へこんでいたものがでっぱつて見えたりします。自分が見えたときに、だまされて、別の世界が見える本。



## ローマ数字

ローマ数字は、I・V・X・L・C・D・Mの七文字で表します。みんなの周りでもさがしてみま



「友達ってどうやって作るの?」「けんかをしてはいけないの?」など友達に関するぎもんに答えてくれる本。



世界文化遺産に登録された日本一の山「富士山」。地理や歴史、気象や自然、登山まで、まるごと分かります。

佐野充監修

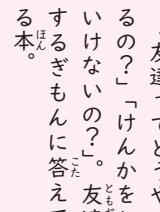
## 人体のしくみがよくわかる!



人の体にはどんな形の骨が、どれくらいあるか知っていますか。外からは見えない骨のひみつをさぐりましょう。

坂井建雄監修

## 友達のぎもん



「友達ってどうやって作るの?」「けんかをしてはいけないの?」など友達に関するぎもんに答えてくれる本。



139

138

# 山ねこ、おーとわり

あまん きみこ 作さく

▼「白いぼうし」(16ページ)に出てきた、タクシー運転手の「松井さん」が登場するお話です。「白いぼうし」と合わせて読んで、不思議な出来事を楽しみましょう。

秋になりました。

あんなに青々としていたなみ木の葉も、いつのまにか、黄色に色づいています。  
「こここのなみ木は、いちょうだつたのだな。」

ちらっと、ガラスごしに見上げた松井

さんの制服も、おとといから、こん色にかわっています。

なみ木の終わつたりんどう橋の上で、わかい男の人が手を挙げているのを見つけて、松井さんは車を止めました。

「どちらまで。」

「言うとおりに行つてください。」

メーターをカチッと立てて、空色の車は走りだしました。

まっすぐに、ぐんぐん走ります。

「そこのポストを、左に曲がって。」

松井さんは、ハンドルを回しました。

「次に、右。」

「そのたばこ屋を、左。」

「また、右。」

「そのたばこ屋を、左。」

たにじのような林に入りました。葉の間から差してきた光が線になつてゆれ、空色の車も、ぶちにそまつて走つています。

「来たことのない所だな——。」

こいよくな気持ちになつてきました。

「ここは、おくかえで谷辺りですか。」

と、思わずたずねました。

するとお客様は、のどのおくでごろごろするような、低いやわらかい笑い声を立てました。

いやな笑い方だな、とバックミラーを見た松井さんは、「あつ」と声を出しそうになりました。

細い一本道に出ました。  
両側には、見わたすかぎり、金色のいねのほが、波のようにゆれています。  
木の葉が、赤や、黄色や朱色にそまつ

バツクミラーの中の男の顔に、こげ茶のしまの毛が生えていました。

金色の目、しめつた黒い鼻、はり金のよう、ぴんと横にはつたひげ――。

なんと、お客様はネクタイをしめた山ねこでした。

松井さんは、力いっぱいブレーキをふみました。もうもうと土ぼこりを上げて、車が止まりました。

「おりてくださいよ。」  
松井さんはふり向かないで言いました。声までふるえそなうなを、やつとこられていたのです。

「こんな所で、おりなくちやいけないのでしょうか。」

こう言いながら、お客様が松井さんの方へ走ってやろうかな、いや、送るべきだ、と松井さんは思いました。そして、ぱちぱちまばたきをして、自分の頭を、三度たたいてみました。それでも決心が変わらなかつたので、はつきりうなずきました。

「いいです。お送りしましょう。」

にじの林をすぎると、白いほそう道路に変わりました。

両側に、赤い屋根の家が十けんほどならんでいます。そのいちばんおくの家の前に、青いスカートをはいた小さな山ねこが、ひたいに手をかざして、こちらを見ています。  
空色の車が止まるとき、飛びように車の

に顔をよせたのか――、生ぐさいにおいがぶんとしてきました。

「だつて、あんたは、山ねこでしょう。」

「でも、この車のどこにも『山ねこ』、おことわりとは書いてなかつたですよ。」

それは、まあ、そうだ、と松井さんは思いました。

「料金をはらえれば、だれであろうと、同じじじやありませんか。」

それもまあ、そうだ、と松井さんはまた、思いました。

「お願ひしますよ。なにしろ、急いでいるんです。母が病気になつたと、電報が来たのですよ。わたしは、医者なのです。といつても、まだ、医者になつたばかりなのですがね。」

松井さんに言いました。

「お兄ちゃん、早く。早くつてば。」

そばに走ってきて、かわいい声で言いました。

「お兄ちゃん、早く。早くつてば。」

山ねこ先生は、よしよし、とうなづきながらおりましたが、ドアをしめる前に

松井さんに言いました。

「運転手さん。また病院に帰ります。しばらく待つてください。」

「待たせてすみませんでした。おかげで、早く治りそうです。なあに、わたしに会いたいので、少し大きさに言つていいるらしいんですよ。」

車に乗りこんだ山ねこ先生は、笑いながら言いました。さつきの青いスカートの女の子が出てきて、茶色の小さな手を

一生けんめいふつています。

「いちばん下の妹です。早くりっぱな医者になつて、ここに帰つて来なければ、と思ひますよ。」

山ねこ先生も、女の子に手をふりながら、松井さんにこんなことを言つたりしました。

林をすぎ、金色のいねの間の道を走り、町に入つたとき、松井さんは、わざわざふり向いてみました。

後ろのシートにいるのはあたりまえのわかい男の人。そのお客様はかた目をつぶつて、にやつと笑いながら言いました。

「ほら、そのたばこ屋を右ですよ。」

「それから、左。」

かけ上がつていきます。そのせなかを、ぽかんと見ていた松井さんは、急にまどを開けました。

顔をつき出して、よび止めました。

「や、や、やま。いや、ちよつと——。」

「は。」

と、ふり返つた山ねこ先生に、松井さん

「そのポストを、右。」

こう何回も言われるうちに、ちゃんと、また、りんどう橋に出てきました。

「その先の大学病院です。」

やがて空色の車は、ほりばたの大きな病院の前に、ぴたつと止まりました。

メーターは、いつのまにか、三千八百五十円に上がつています。お金といつしょに、松井さんのてのひらには、はがきを半分にしたぐらいの紙がのせられました。

「これには、人には読めませんが、こう書いてあります。『山ねこ、おことわり』——これを、ドアにはつてください。もうだいじょうぶですよ。」

先生は、広いかいだんを、すたすたと

は、その小さな紙を、パリパリツとやぶつてみせました。

そして、大声で言いました。

「また、いつでも、どうぞ。」

今度は、松井さんがかた目をつぶつて、にやつと笑いました。アクセルをふむと、車は、すべるように走りだしました。

# これまでに習つた漢字

△は、これから習う読み方。

( )は、小学校では習わない読み方。

□ 3 宮 級 急 究 休 弓 九 客 期 帰 起 記

□ 1 玉 局 曲 業 橋 教 強 京 魚 去 牛 球

□ 2 兄 君 空 具 苦 区 銀 金 近

□ 2 元 県 研 見 犬 月 決 血 輕 計 係 形

□ 1 口 語 後 午 五 湖 庫 古 戸 原 言

□ 3 幸 行 考 向 光 交 広 公 工

□ 2 今 黒 国 谷 合 号 港 黃 高 校

□ 3 意 委 医 暗 安 悪 夏

□ 1 雨 羽 右 飲 院 員 引 一 育

□ 3 橫 央 王 遠 園 円 駅 泳 雲 運

□ 2 何 火 化 下 温 音 屋

□ 3 界 海 会 回 画 歌 荷 家 夏 科 花

□ 2 活 樂 學 角 外 貝 階 開 絵

□ 2 汽 気 顔 岩 岸 丸 館 漢 感 間 寒

い あ

う

お

か

う

う

き

□ 3 宮 級 急 究 休 弓 九 客 期 帰 起 記

□ 1 玉 局 曲 業 橋 教 強 京 魚 去 牛 球

□ 2 兄 君 空 具 苦 区 銀 金 近

□ 2 元 県 研 見 犬 月 決 血 輕 計 係 形

□ 1 口 語 後 午 五 湖 庫 古 戸 原 言

□ 3 幸 行 考 向 光 交 広 公 工

□ 2 今 黒 国 谷 合 号 港 黃 高 校

人	親	新	森	進	深	真	神	身	申	心
(2)	(16)	(13)	(12)	(11)	(10)	(9)	(8)	(7)	(5)	(4)
ひニジン	しんじい	おやしき	あらたしい	あらたしい	ふかかいる	ましん	こかじい	みしん	もうす	こころ

西	生	正	世	数	水	図	す
(6)	(5)	(5)	(5)	(13)	(4)	(7)	
にサイ	なま	きはする	うまれる	かかずえる	みすい	はかる	

雪	切	昔	赤	石	夕	整	晴	星	青	声
(11)	(4)	(8)	(7)	(5)	(3)	(16)	(12)	(9)	(8)	(7)
ゆきツ	きり	さく	あか	いし	せき	ととのう	はれ	ほし	あお	こえ

草	相	走	早	組	前	全	線	船	先	川	千
(9)	(9)	(7)	(6)	(11)	(9)	(6)	(15)	(11)	(6)	(3)	(3)
くさウ	あい	ソウ	は	は	ま	ま	せ	ふ	せ	か	ち

対	太	打	多	他	村	族	速	息	足	想	送
(7)	(4)	(5)	(6)	(5)	(7)	(11)	(10)	(10)	(7)	(13)	(9)
ツイ	ふどい	タ	だ	お	むら	ソク	すはや	はや	た	あ	お

地	談	男	短	炭	題	第	台	代	大	待	体
(6)	(15)	(7)	(12)	(9)	(18)	(11)	(5)	(5)	(3)	(9)	(7)
ジチ	ダン	おとこ	△ナン	△ダン	みじか	い	すみ	タ	ダイ	△タ	タ

町	丁	柱	昼	注	虫	中	着	茶	竹	知	池
(7)	(2)	(9)	(9)	(8)	(6)	(4)	(12)	(9)	(6)	(8)	(6)
まち	チヨウ	はしら	チユウ	ひる	チユウ	そそぐ	むし	チユウ	な	チ	い

算	山	三	皿	作	細	祭	才	左	根
(14)	(3)	(3)	(5)	(7)	(11)	(11)	(3)	(5)	(10)
サン	やサン	みみ	さら	つサ	ほ	まつ	サイ	ひだり	ねコン

思	姉	始	使	糸	死	矢	市	四	仕	止	子
(9)	(8)	(8)	(8)	(6)	(6)	(5)	(5)	(5)	(5)	(4)	(3)
おもう	あね	はじまる	つかう	いシ	し	や	い	よん	つか	ど	し

七	式	時	持	事	自	耳	次	寺	字	詩	歯	紙	指
(2)	(3)	(2)	(3)	(3)	(2)	(1)	(3)	(2)	(3)	(3)	(2)	(3)	(9)
なな	シキ	とき	とじ	こと	じ	み	み	じ	て	シ	シ	か	さ

首	取	守	主	手	弱	者	車	社	写	実	室
(9)	(8)	(6)	(5)	(4)	(10)	(8)	(7)	(7)	(5)	(8)	(9)
くび	とり	もり	ス	おぬ	よわ	よわ	シヤ	シヤ	シヤ	みジツ	むろ

重	住	十	集	週	習	終	秋	拾	州	受	酒
(9)	(7)	(2)	(12)	(11)	(11)	(11)	(9)	(9)	(6)	(8)	(10)
かさねる	おもい	ヂュウ	ジツ	シ	シ	おわる	あき	ひろ	シ	うかる	さかけ

昭	少	小	助	女	暑	書	所	春	出	宿
(7)	(4)	(3)	(7)	(3)	(12)	(10)	(8)	(9)	(5)	(11)
ショウ	すこ	シヨウ	ジョウ	めおんな	二ニヨウ	カシヨ	シヨウ	シヨウ	ス	シユ

植	食	色	場	乗	上	勝	章	商	消
(12)	(9)	(6)	(12)	(9)	(3)	(2)	(11)	(11)	(10)
うわ	たべる	くう	シヨウ	のせる	のぼる	あがめる	シヨウ	シヨウ	けきする

□ 3 平 ⑤	□ 2 聞 ⑯	□ 1 文 ④	□ 2 分 ④	□ 3 物 ⑧	□ 3 福 ⑬	□ 3 服 ⑧	□ 2 風 ⑦	□ 3 部 ⑪	□ 3 負 ⑨
ひらひら ひらいら	へ	きく きこえる	きく きこえる	かか かかれる	わわ わかかる	わ かかる	ブブ ぶぶん	モブ もモブ	うま うまける
□ 1 本 ⑤	□ 1 木 ④	□ 2 北 ⑤	□ 3 放 ⑧	□ 2 方 ④	□ 2 母 ⑤	□ 2 步 ⑧	□ 3 勉 ⑩	□ 3 返 ⑦	□ 2 米 ⑥
△も ホン	△こ きモ	△ボク ク	△は はなれ る	△は はなれ る	△は は	△あ あゆ む	△フ ブホ	△か かえ る	△こ こめイ イ
□ 2 鳴 ⑭	□ 2 明 ⑧	□ 3 命 ⑧	□ 1 名 ⑥	□ 3 味 ⑧	□ 2 万 ③	□ 2 妹 ⑧	□ 2 每 ⑥	□ 3 ま ⑨	
△な らす	△あ かする	△あ くる	△あ からむ	△あ かるい	△ミ メイウ	△ミ ヨイウ	△ミ ヨイウ	△お ま	
□ 3 由 ⑤	□ 3 薬 ⑯	□ 3 役 ⑦	□ 2 野 ⑪	□ 2 夜 ⑧	□ 3 問 ⑪	□ 2 門 ⑧	□ 1 目 ⑤	□ 2 毛 ④	□ 3 面 ⑨
△よ ユウ	△く すり	△や エキ	△の のヤ	△よ よる	△と どい	△と どい	△ま モク	△け モウ	△お もて
□ 2 曜 ⑯	□ 3 様 ⑭	□ 3 陽 ⑫	□ 3 葉 ⑫	□ 3 洋 ⑨	□ 3 羊 ⑥	□ 2 用 ⑤	□ 3 予 ④	□ 3 よ ⑨	
△ヨ ウ	△さ まウ	△ヨ ウ	△は ヨウ	△ヨ ウ	△ヒ ツジ	△も もち いる	△ヨ ウ	△あ そぶ	△お もて
□ 1 林 ⑧	□ 3 緑 ⑯	□ 1 力 ②	□ 3 両 ⑥	□ 3 旅 ⑩	□ 3 流 ⑩	□ 1 立 ⑤	□ 2 理 ⑪	□ 2 里 ⑦	□ 1 り ⑨
△は やし	△リ ン	△み どり	△り きら	△リ ヨク	△リ ヨウ	△な がす る	△た つて る	△リ ュウ	△お ちる
□ 2 話 ⑬	□ 3 和 ⑧	□ 1 六 ④	□ 3 路 ④	□ 3 練 ⑯	□ 3 列 ⑥	□ 3 礼 ⑤	□ 3 れ ⑨		
△は なし	△な やむ か	△な な	△や わら げ	△む むつ つ	△ロ ロク	△レ ライ	△レ ライ	△れ	

□ 2 弟 ⑦	□ 2 通 ⑯	□ 3 追 ⑨	□ 2 直 ⑧	□ 3 調 ⑯	□ 2 朝 ⑫	□ 2 鳥 ⑪	□ 3 帳 ⑯	□ 2 長 ⑧
△お どうと	△デ タ(テ イ)	△か とお う	△な おす る	△ど との え	△ア シヨウ	△チ ヨウ	△ナ ガイウ	△チ ヨウ
□ 1 土 ③	□ 3 都 ⑪	□ 2 電 ⑬	□ 1 田 ⑤	□ 3 転 ⑪	□ 2 点 ⑨	□ 2 店 ⑧	□ 1 天 ④	□ 3 鉄 ⑬
△ト ドチ	△み ツト	△タ デン	△こ ろぶ	△テ ン	△ミ ゼン	△ア メン	△テ ツ	△フ エキ
□ 3 等 ⑫	□ 2 答 ⑫	□ 3 登 ⑫	□ 3 湯 ⑫	□ 2 島 ⑩	□ 2 東 ⑧	□ 3 豆 ⑦	□ 2 投 ⑦	□ 2 当 ⑥
△ひと しい	△こ たた える	△ト のぼ る	△ゆ トウ	△し トウ	△ひ トウ	△ま ズトウ	△な トウ	△あ トウ
□ 2 肉 ⑥	□ 1 二 ②	□ 2 南 ⑨	□ 2 内 ④	□ 2 読 ⑯	□ 2 道 ⑫	□ 3 童 ⑫	□ 3 動 ⑪	□ 2 刀 ②
△ニ ラ	△ふ たつ	△み ナみ	△う ち	△ト ウク	△ト ウ	△わ らべ	△う こか	△ト ウ
□ 2 買 ⑯	□ 3 倍 ⑩	□ 2 売 ⑦	□ 3 配 ⑯	□ 2 馬 ⑩	□ 3 波 ⑧	□ 1 年 ⑥	□ 1 入 ②	□ 1 日 ④
△か ば う	△△ バ イ	△う る	△く ば る	△ま うま	△な ハ	△と し	△は いり	△か ひ
□ 2 番 ⑫	□ 3 板 ⑧	□ 3 坂 ⑦	□ 2 半 ⑤	□ 3 反 ④	□ 3 発 ⑨	□ 1 八 ②	□ 3 番 ⑨	□ 2 麦 ⑦
△バ ン	△い バハ ン	△さ か	△ハ ン	△そ らす	△ホ ツ	△や や	△は こ	△バ ク
□ 2 父 ④	□ 3 品 ⑨	□ 3 病 ⑩	□ 3 秒 ⑨	□ 3 表 ⑧	□ 1 百 ⑥	□ 3 筆 ⑫	□ 3 鼻 ⑭	□ 1 白 ⑤
△ち ち	△し な	△や ま	△ヒ ョウ	△ヒ ヨウ	△ヒ ヨウ	△ヒ ヤク	△は な	△ヒ ヤク
□ 2 話 ⑬	□ 3 和 ⑧	□ 1 六 ④	□ 3 路 ④	□ 3 練 ⑯	□ 3 列 ⑥	□ 3 礼 ⑤	□ 3 悲 ⑫	□ 2 皮 ⑤
△は な	△な やむ か	△な な	△や わら げ	△む むつ つ	△ロ ロク	△レ ライ	△か なし	△カ ヒ
□ 3 わ ⑨								

# この本で習う漢字

△は、後で習う読み方。( )は、小学校では習わない読み方。◆は、特別な読み方の府県名。

40 覚 12画	37 城 9画	37 昨 9画	37 愛 13画	35 順 12画	35 類 18画	
聞き取りメモのくふう						
覚覚覚覚覚覚 おぼえる さめる	城城城城城 茨城宮城 お城	昨昨昨昨昨 サク 城下町	愛愛愛愛愛愛 愛読書 愛知 手順道順 類いまれな歌声	順順順順順順 ジン 類類類類類類 ルイ 類類類類類類 タギー	類類類類類類 ルイ 類類類類類類 タギー	
△は、後で習う読み方。( )は、小学校では習わない読み方。◆は、特別な読み方の府県名。						
43 的 8画	42 要 9画	42 印 6画	41 好 6画	41 説 14画	40 伝 6画	
的的的的的的 まと 的(テキ)的(テキ)的(テキ)的(テキ)的(テキ)的(テキ)	要要要要要要 いる かなめ 要点(じょうてん)重要 チームの要 的(めのう)的(めのう)的(めのう)的(めのう)的(めのう)	印印印印印印 イン 印象(じょうぞう) 印(いん) 印(いん) 印(いん) 印(いん)	好(こ)好(こ)好(こ)好(こ)好(こ)好(こ) このむ 好(こ)花(はな)友好(ゆうしゆ)好意(かい) 好き(こまか)い本(ほん)	説説説説説説 とく (ゼイ) 説(せつ) 説(せつ) 説(せつ) 説(せつ)	伝伝伝伝伝伝 デン 伝(てん)伝記(でんき) 伝(てん)話(はな) 伝(てん)思(おも) 屋(や)根(ね)を伝(たん)う	
50 試 13画	48 街 12画	48 案 10画	48 初 7画	43 必 5画		
試試試試試試 シ こころみる 試合(じあわ) 試食(しそく) 試みる (ためす)	街街街街街 (カイ) 街角(かど) 街(かど) 街(かど) 街(かど)	案案案案案 アン 案内(あんない) 案(あん) 案(あん)	初(はつ)初(はつ)初(はつ)初(はつ)初(はつ) (うい) (そめる)	必(ひつ)必(ひつ)必(ひつ)必(ひつ)必(ひつ) かならず 必要(ようび) 必ずしも 必死(ひじ)	△は、後で習う読み方。( )は、小学校では習わない読み方。◆は、特別な読み方の府県名。	
61 枢 9画	54 材 7画	53 旗 14画	50 静 14画	50 觀 18画	50 選 15画	
都道府県(ふくいん)の旅(りょ) 1 力(カバンジ)一(イチ)はかせの 木(木)	材材材材材 ザイ 材取材題材 材(材)	旗旗旗旗旗 はた 旗(き) 旗(き)	静(しず)静(しず)静(しず) (ジョウ) 静(しず)静(しず)静(しず) 安(あん)静(しず)静(しず) 静止(せいし)	觀觀觀觀觀 カン 觀(くわん) 觀(くわん) 觀(くわん) 觀(くわん)	選選選選選 セン 選(せん) 選(せん) 選(せん) 選(せん)	

18 飛 9画	17 達 12画	16 信 9画	16 信 9画	16 信 9画
△は、後で習う読み方。( )は、小学校では習わない読み方。◆は、特別な読み方の府県名。				
飛飛飛飛飛 ヒ 飛行(ひこう) 飛び出す 飛(ひ)	達達達達達 タツ 速(ばつ)達(たつ) 達(たつ) 飛(ひ)	信信信信信 シン 信号(げきごう) 自(じ)信(しん) 信(しん)	信信信信信 シン 信号(げきごう) 自(じ)信(しん) 信(しん)	信信信信信 シン 信号(げきごう) 自(じ)信(しん) 信(しん)
△は、後で習う読み方。( )は、小学校では習わない読み方。◆は、特別な読み方の府県名。				
31 料 10画	26 例 8画	21 菜 11画	20 建 9画	19 席 10画
料料料料料 リョウ 資料(しりょう) 料理(りょうり)	例例例例例 レイ たとえる 例をあげる 例えれば	菜菜菜菜 サイ 野菜(のやさい) 菜の花(なづな)	建建建建建 ケン 建物(けんぶつ) 建設(せっけん) 建国(けんこく)	席席席席 セキ 運転席(うんてんせき) 客席(きゃくせき)
△は、後で習う読み方。( )は、小学校では習わない読み方。◆は、特別な読み方の府県名。				
33 児 7画	33 府 8画	33 热 15画	33 照 13画	32 良 7画
児児児児児 (二)(ジ) 鹿児島(かごしま)	府府府府府 フ 府立(ふりつ) 京都府(きょうとふ)	热热热热热 あつい 熱(ねつ)發熱(はつねつ) 熱(ねつ)心(じん)	照照照照照 ショウ 足元(あしもと)を照(てら)る 人前(ひとまへ)で照(てら)れる	良良良良良 リョウ 良藥(りょうやく) 良心(りょうじん)
△は、後で習う読み方。( )は、小学校では習かない読み方。◆は、特別な読み方の府県名。				
34 訓 10画	34 成 6画	34 典 8画	34 辞 13画	33 関 14画
訓訓訓訓訓 クン 音訓訓訓訓 訓(くん)	成成成成成 (ジョウ) 研究(けんきゅう) が成(な)る 成(な)功(こう)	典典典典典 テン 辞典(じてん) (やめる)	漢字辞典(かんじじてん)の使い方 漢字辞典(かんじじてん)の使い方	関関関 カタ 関係(かんけい) 関所(かんしょ) 関心(かんじん)
△は、後で習う読み方。( )は、小学校では習わない読み方。◆は、特別な読み方の府県名。				



<p>118 散</p> <p>かく 12画</p> <p>ちらかす ちらかす ちらかす ちらかす ちらかす ちらかす 紙が散らかる ばかり散らす 花が散る 散歩 分散</p>	<p>あなたなら、どう言う</p>	<p>113 康</p> <p>かく 11画</p> <p>コウ (すこやか) 康 康 康 康 康 康 康</p>	<p>113 健</p> <p>かく 11画</p> <p>ケン (すこやか) 健 健 健 健 健 健 健</p>	<p>111 働</p> <p>かく 13画</p> <p>ドウ はたらく 働き手</p>	<p>108 民</p> <p>かく 5画</p> <p>(たみ) ミン 民族 民族 市民 市民</p>	<p>105 望</p> <p>かく 11画</p> <p>(モウ) のぞむ ボウ 希望 一望 望みがかなう</p>
<p>124 满</p> <p>かく 12画</p> <p>みたす みちる 満 満 滿 滿 滿 滿 滿</p> <p>水を満たす 月が満ちる 満足</p>	<p>124 欠</p> <p>かく 4画</p> <p>かける かく 欠 欠 欠 欠</p> <p>決め手を欠く 月が欠ける 欠席</p>	<p>いろいろな意味を もつ言葉</p>	<p>121 置</p> <p>かく 13画</p> <p>おく チ 置 置 置 置 置 置 置</p> <p>物を置く 位置 配置</p>	<p>121 位</p> <p>かく 7画</p> <p>イ くらいい 位 位 位 位 位 位 位</p> <p>十の位 位置 一位</p>	<p>パンフレットを読もう</p>	<p>119 令</p> <p>かく 5画</p> <p>レイ 命令 号令</p> <p>令 令 令 令 令 令 令</p>
<p>125 果</p> <p>かく 8画</p> <p>はて はてる はたす はたす はたす はたす 地平線の果てる</p> <p>果 果 果 果 果 果 果</p>	<p>125 結</p> <p>かく 12画</p> <p>(ゆう) (ゆわえる) 結 結 結 結 結 結 結</p> <p>結果 結局 結果 結局 結果 結局 結果 結局 結果 結局 結果 結局 結果 結局</p>	<p>125 单</p> <p>かく 9画</p> <p>タン タ 单 单 单 单 单 单 单</p> <p>單行本 单位</p>	<p>125 卒</p> <p>かく 8画</p> <p>ソツ 卒 卒 卒 卒 卒 卒 卒</p> <p>卒業式 卒</p>	<p>124 養</p> <p>かく 15画</p> <p>ヨウ やしなう 養 養 養 養 養 養 養</p> <p>栄養 静養 家庭を養う</p>	<p>124 栄</p> <p>かく 9画</p> <p>(はえ) (はえる) 栄 栄 栄 栄 栄 栄 栄</p> <p>町が栄える</p>	<p>栄栄栄栄栄栄栄栄</p>
<p>125 貨</p> <p>かく 11画</p> <p>カ カ 貨 货 货 货 货 货 货</p> <p>百貨店 金貨</p>	<p>125 灯</p> <p>かく 6画</p> <p>(ひ) トウ 灯 灯 灯 灯 灯 灯 灯</p> <p>街灯 点灯</p>	<p>125 梅</p> <p>かく 10画</p> <p>バイ 梅 梅 梅 梅 梅 梅 梅</p> <p>梅園 梅の実</p>	<p>125 臣</p> <p>かく 7画</p> <p>ジン 臣 臣 臣 臣 臣 臣 臣</p> <p>臣下 副大臣</p>	<p>125 副</p> <p>かく 11画</p> <p>フク 副 副 副 副 副 副 副</p> <p>副大臣</p>	<p>125 径</p> <p>かく 8画</p> <p>ケイ 径 径 径 径 径 径 径</p> <p>直径 半径</p>	<p>漁漁漁漁漁漁漁漁</p>
<p>125</p>	<p>125</p>	<p>125</p>	<p>125</p>	<p>125</p>	<p>125</p>	<p>ギョ リョウ 漁業 漁港 漁に出る</p>



# ことば 言葉のたから箱

考えや気持ちを伝える言葉

じんぶつ  
人物を表す言葉

もの  
物や事がらの様子を表す言葉

かた  
考え方を表す言葉

人物や出来事について説明するときや、自分の考え方や感想を伝えるときに役立てましょう。

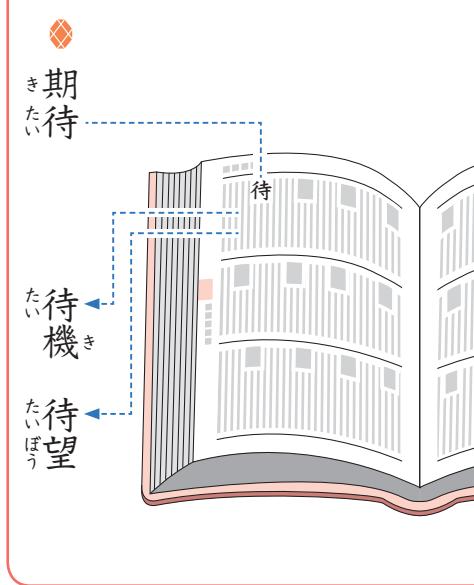
- |       |         |          |             |
|-------|---------|----------|-------------|
| ゆうかん  | すばらしい   | 親しみのある   | どちらが——かというと |
| 熱心    | みりょくがある | たしか      | は、——をふくむ    |
| たのもしい | くらべものに  | ——の点では—— | ——に対しては——   |
| あつさり  | ならない    | ゆたか      | もし——なら      |
| つんとした | 二つとない   | おおげさ     | まとめると       |
| 短気    | 言うことなし  | かすか      | つまり——       |
| 気弱    | かろやか    | わざか      |             |
| おさない  | わざか     | わざか      |             |
| いいかげん | かろやか    | わざか      |             |
| 予想どおり | わざか     | わざか      |             |
| 身近    | わざか     | わざか      |             |
| 特色のある | わざか     | わざか      |             |
| 望ましい  | わざか     | わざか      |             |
| 二つとない | わざか     | わざか      |             |
| つんとした | わざか     | わざか      |             |
| 短気    | わざか     | わざか      |             |
| 気弱    | わざか     | わざか      |             |
| おさない  | わざか     | わざか      |             |
| いいかげん | わざか     | わざか      |             |
| 予想どおり | わざか     | わざか      |             |
| 身近    | わざか     | わざか      |             |

漢字辞典を使おう

「考え方や気持ちを伝える言葉」の中から、気に入った言葉に使われている漢字を調べてみましょう。漢字の読み方や意味とともに、その漢字を使つた他の言葉を知ることができ

ますよ。

ゆうかん	すばらしい	親しみのある	どちらが——かというと
熱心	みりょくがある	たしか	は、——をふくむ
たのもしい	くらべものに	——の点では——	——に対しては——
あつさり	ならない	ゆたか	もし——なら
つんとした	二つとない	おおげさ	まとめると
短気	言うことなし	かすか	つまり——
気弱	かろやか	わざか	
おさない	わざか	わざか	
いいかげん	わざか	わざか	
予想どおり	わざか	わざか	
身近	わざか	わざか	
特色のある	わざか	わざか	
望ましい	わざか	わざか	
二つとない	わざか	わざか	
つんとした	わざか	わざか	
短気	わざか	わざか	
気弱	わざか	わざか	
おさない	わざか	わざか	
いいかげん	わざか	わざか	
予想どおり	わざか	わざか	
身近	わざか	わざか	



# 学習に用いる言葉

国語の学習で、よく使われる言葉です。意味や使い方をたしかめて、学習に役立てましょう。

## かじょう書き

事がらを、短く、一つ一つ分けて書きならべる書き方のこと。  
「・」「①②……」など、記号や数字を用いることが多い。  
自分が話したり書いたりするためのじゅんびのメモや、何かを説明するための資料などで、かじょう書きを使うと、伝えたい事がらの全体や順序がとらえやすくなる。

42ページ

## 要点

物事や人の話などの中⼼となる、大事な事がらのこと。  
話したり書いたりするときに、短い言葉や文で要点をはつきりと表すと、伝えたいことが伝わりやすくなる。  
文章や話の要点となる言葉を見つけると、その人が何を伝えたいのかがよく理解できる。

42ページ

## 対比

二つのものを比べて、ちがいをはつきりさせること。  
対比して説明することで、それぞれのにているところやちがうところ、長所や短所などが分かりやすくなる。

49ページ

## 設定

時（いつの話か）、場所（どこの話か）、登場人物（だれが出てくる話か）など、その物語全體に関わることをいう。物語のはじまりに書かれていることが多い。  
設定を的確に読み取ることで、人物の変化や出来事の意味をどうえやすくなる。

78ページ

## 要約

目的や必要におうじて、話や本、文章の内容を短くまとめること。元の文章の組み立てや表現をいかしてまとめるものと、自分の言葉に言いかえてまとめるものがある。  
要約すると、長い文章などでも、短くまとめて伝えることができる。

86ページ

見出しを見ると、そのまどまりの大まかな内容が分かる。

## 取りつけ

知りたいことなどについて、さまざまなお方法で調べて材料を集めること。実際に見たり聞いたりする、本やインターネットで調べる、アンケート調査をするなどの方法がある。  
取材をして分かったことは、伝える内容や考えをたしかにしたり、おぎなつたりするのに役立つ。

90ページ

## 取材

新聞などで、記事や見出し、写真・図などの大きさと、入れる場所を決めるのこと。  
新聞やポスター、パンフレットなどを参考にして、最も伝えたいことを大きくあつかうなど、わりつけを工夫するとよい。

91ページ

## アンケート調査

多くの人に同じしつもんをして調べる方法。答えを書きこんでもらったり、用意した答えの中から選んでもらったりする。  
アンケート調査の結果をまとめるとき、一度に多くの人の考え方や様子を知ることができます。

96ページ

## これまでに学んだ言葉

### 引用

他の人が言ったことや、本などに書かれていることを、いい、他のところを地の文という。

### 会話文・地の文

かぎ（「 」）でしめしている登場人物の言葉を会話文といい、他のところを地の文という。  
物語の地の文を語る人。人物の行動や気持ち、場面の様子などを語りながら、話を進めていく。

15

文章を組み立てている、事がらごとの内容のまどまり。  
初めを一字下げて表す。

20

## 見出し

文章のまどまりの初めに置かれる、要点を短くまとめた言葉。

89ページ